大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞
夕刊
五月二十二日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話〔編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三二〇〇〕
發行人 十河榮忠
編輯人 松本多 [illegible]
印刷人 水越内之介

ム首相の絶對的地位を新憲法を以て確保
イタリー政治組織大改革
東阿遠征勳功者を重用

【ローマ廿日發國通】ムツソリーニ首相はエチオピア帝國の建設を契機としてイタリーの政治組織、國內經濟機構及び黨政最高人事に重大革新を斷行し、新興イタリーの陣容を一新する方針と解される、改革案の内容に就ては未だ公式言明なく遽かに豫斷を許さないが政界消息通の見解を綜合すれば次の如くである

一、ムツソリーニ首相の地位に就ては何等明文がないので近くファシスト新憲法を制定し首相の絶對的地位を憲法的に確保する
一、下院の組織は現行職能代表制を撤廢し組合會議を以て之に代へる
一、今後引續き非常時的經濟抗爭を繼續する爲ファシスト經濟を强化徹底する
一、東阿遠征に勳功あつたファシスト領袖及び軍政首腦者に樞要地位を與へ今後の重要國策審議に參加せしめる

英佛兩國政府に
エ國駐屯守備兵の撤收を要請

【ローマ廿一日發國通】イタリー政府はエチオピア帝國遠征の工作を完了すると共に自國軍を以て全國の警備、治安維持に當るに決定、外交機關を通じ英佛兩國政府に對し守備兵の撤收を要請したその內容左の如し

一、イタリー軍は完全にエチオピア帝國を征服し全版圖に亘り治安を確保し得るに至つた
一、從つてアヂス・アベバ駐劄各國公使館の警備隊、アヂス・アベバ・ヂブチ鐵道の警備隊等を撤收し國內の治安をイタリー軍に一任されたい

佛政府一蹴す

【パリ廿一日發國通】フランス外務省當局は駐屯軍撤收に關するイタリー政府の要請を一蹴した旨を確認、廿一日午前次の如く言明した

現在ヂレダワには植民地部隊百五十名が駐屯、鐵道沿線の警備に當つてゐるが、同部隊を撤收する結果フランス政府はエチオピア帝國に於けるイタリー政權を承認する事とならう、從つてフランス政府は撤兵の要請を拒否した

重なる不祥事に保守黨新內閣出現か

【ロンドン廿日發國通】英國政府は廿日午前閣議を開催炭鑛强制合同案、選擧不正事件對策等內閣の危機を包藏する重要國內問題につき協議を遂げた、炭鑛强制合同案は十九日の下院に於て全院一致の反對を受け加ふるにトーマス植民相に絡る選擧不正事件は政府に對して致命的不評を買つてゐる、閣議では炭鑛合同案を一應斷念し又選擧不正事件については下院調査委員會の審査を待つ事に決した模樣であるが調査委員會の報告如何に拘らずトーマス植民相の辭職は最早不可避とみられる、この外マクドナルド樞相、モンセル海相の辭職も最近のうちに實現するとみられ結局現內閣は六月中旬乃至七月中に瓦壞の危機に當面するのではないかとの觀測が漸次濃厚となつた、新內閣は保守、勞働兩黨の聯立を清算し保守黨の單獨內閣が實現するものと期待されるが其の顏觸れは海相又は空相に前外相サー・モィエル・ボーア氏、自治領相に現農業次官デラ・ワーォー氏とし、首班はボールドウイン首相である

議會畫報
豫算案が上程された貴族院本會議

（上）大多數を以て衆議院を通過した豫算案は十七日貴族院に上程された、寫眞は當日の貴族院本會議と（下）總豫算案が衆議院を通過ホツトした各閣僚

法院組織法實施と共に
管轄區域を改正

既報滿洲國政府は來る七月一日より法院組織法を實施するが之に伴ひ建國以來適應主義に基き設置された全國既存の法院は根本的に改編され、更に裁判の圓滑を期する爲左の如く大體に於て省行政區域と並行的に各法院管轄區域が定められ、以て全面的に司法機關の體系が整備される事となつた、即ち

一、高等院法
▲奉天高等法院—安東、奉天錦州、龍江(一部)の四省を管轄したが、之を改變して奉天、安東のみとす
▲吉林高等法院—吉林、間島濱江(一部)三江(一部)の管轄を吉林、間島兩省のみに改變
▲黑龍江高等法院—名稱を齊々哈爾高等法院に變更し從來龍江、黑河、濱江(一部)三江(一部)省を管轄したが龍江、黑河兩省のみとす
▲特區高等法院—哈爾濱高等法院と名稱を變更し、從來濱州線沿線の法院を管轄したが濱江、三江兩省を管轄することになり、ハイラル滿洲里を除いて他の法院は興安省に適應されてゐる特別な手續により裁判を實施する
▲熱河高等法院—熱河省のみを管轄したが名稱も錦州高等法院と改變して錦州に移管し錦州、熱河兩省を併せて管轄する
二、高等法院分院
▲黑龍江高等法院綏化分院—これを廢止して地方法院のみとす
▲吉林高等法院依蘭分院—ハルビン高等法院管轄內に編入
▲奉天高等法院通化分院—これを廢止して安東に移轉せしめる
三、地方法院
從來の箇所に存置する現狀のまゝにする
四、區法院　地方法院の存置する所には必ず設置し區法院の數は激增する事になる

南京の惡宣傳問題
若杉參事官けふ
張外交部長を訪問、意向を打診

【南京廿二日發國通】北支の密輸並に支那駐屯軍增强に關し國民政府は的外れの抗議を提出すると共に內外に對し積極的宣傳を開始するに至つたが、若杉參事官は二十二日午前十一時外交部に張群部長を訪問、國民政府の眞意を打診し密輸は高率關税に依る自然現象なるに拘らず國民政府が誇大なる宣傳に從事するのは決して事態を圓滿に解決する所以でなく、却つて惡化せしめる處ありと警告するに決定した、若杉參事官は二十一日夜左の如く語る

明日外交部長張群氏と會見出來れば更に軍政部長何應欽氏、鐵道部長張公權氏等と會見、種々懇談したいと思つて居るが特別な問題で交渉する譯でない、然し自然北支の密輸其他に就き意見を交換する事とならう先方が之等の問題を持出せば日本政府の態度を闡明する方が當方から進んで交渉する意思はない

板垣參謀長から
祝電
張內閣一週年

張景惠內閣組閣一週年を祝して目下卄哈中の板垣參謀長は廿二日朝總理宛左の祝電を寄せた

御組閣一週年を迎へらるゝに當り、總理閣下始め各大臣閣下の御健康と御發展を祈る

人事往來

▲鄭禹氏（國都建設局長）二十二日午前大連へ
▲鹽谷奉天署長 同奉天より
▲武部六藏氏（關東局總長）二十一日午後奉天より
▲小田基衞氏（大連地方法院判官）二十二日午前大連へ
▲一瀨怒海氏（關東局囑託）同
▲高橋文明氏（同）同
▲山田耕平氏（中日實業社長）同
▲中島龍氏（大連地方法院推事）同奉天へ
▲今西三二夫氏（中島鐵工所）同大連へ
▲中島保之介氏（同所長）同奉天へ
▲濱田彌十氏（海產物商）同市內へ
▲野口三郎氏（會社員）同來京國都ホテル
▲瀨野淳氏（商業）同
▲大津田方氏（滿洲炭鑛）同
▲深水壽氏（滿洲化學工業常務取締役）同
▲中谷芳邦氏（三菱大連支店長）同
▲篠原吉丸氏（滿鐵社員）二十一日午後大連へ
▲河本茂次郎氏（滿洲化學工業）同
▲河西金城氏（大藏省專賣局）同
▲杉浦仲次郎氏（日本鹽業會社重役）同
▲牧野富次郎氏（同）同
▲羽佐間崇氏（同社員）同
▲森定此太氏（會社員）同ハルビンへ
▲八幡滿次郎氏（商業）同內地へ
▲高須源平氏（會社員）同
▲鐘黑河省長 同ハルビンへ
▲窪田石太郎氏（會社員）同
▲永倉進氏（同）同
▲竹內銀次郎氏（元大連關長）同
▲土井喜代士氏（住友社員）同大連へ
▲大西辰氏（會社員）同
▲木村申內氏（三井物產）同來京國都ホテル
▲土手義雄氏（三菱社員）同
▲月沖政之助氏（鑛業）同
▲平井鎮夫氏（滿鐵）同
▲田中重二氏（東亞土木）同
▲小泉敏次氏（奉天總領事館員）同
▲石出廣氏（檢察官）同
▲永山泰介氏（榊谷組）同
▲平井新藏氏（滿洲電業）同
▲下田勝久氏（關東高等法院）同來京名古屋ホテル
▲鹿島鶴之助氏（同）同
▲園山氏平氏（大連音樂學校）同
▲山東實氏（ビール會社）同
▲茶谷勇六氏（高等法院）同
▲寺師虎之助氏（滿洲國官吏）同
▲池田眞悟氏（高等法院）同
▲安田忠治氏（同）同
▲佐藤正俊氏（哈市公署總務處長）同
▲西田與三郎氏（ビール會社）同
▲桑田小四郎氏（陸軍中佐）同
▲永井思無邪氏（住友社員）同
▲井口弘爾氏（滿洲國官吏）同
▲横井孝夫氏（滿鐵）同
▲國吉喜氏（小野田セメント取締役）同朝陽へ
▲成田辰雄氏（會社員）同ハルビンへ
▲新田信好氏（同）同奉天へ
▲平松忠氏（三菱社員）同
▲谷口三郎氏（會社員）同來京ヤマトホテル
▲藤井延三郎氏（同）同
▲高野勇氏（國際運輸）同
▲田邊秀雄氏（官吏）同
▲齋藤茂一郎氏（滿洲棉花）同
▲矢中快輔氏（會社員）同
▲小田萬藏氏（旭ミルク重役）同
▲ミスター・ローガン氏（ドイツ奉天駐在領事）同
▲竹內象藏氏（旭ミルク重役）同
▲河野壽一氏（同）同
▲福光外次郎氏（會社員）同
▲谷山隆男氏（滿鐵）同
▲大久保弘治氏（會社員）同
▲吉野淑計氏（吉林高等法院推事）同吉林へ
▲千田薰氏（日本製鋼）同奉天へ
▲土井藤平氏（官吏）同大連へ
▲大澤治郎氏（日本製鐵所）同奉天へ
▲梅津理氏（奉天土地會社）同
▲古河經紙氏（會社員）同大連へ
▲西田善藏氏（古河電氣大連支店長）同
▲關野淸氏（會社員）同
▲染谷保藏氏（盛京時報社長本社代表）同奉天へ
▲伊藤義節氏（極東企業會社）同大連へ
▲高岡達也氏（醫師）同奉天へ
▲近藤義氏（奉天金融組合理事）同市內へ
▲木原林一氏（滿鐵）同大連へ

團體

▲日本觀光團四名　二十二日午前七時平壤へ
▲新京八島小學校五年生百六十四名　同七時三十五分奉天より
▲鹿兒島第一高等女學校生三十二名　同奉天より常盤旅館投宿
▲朝鮮干海苔商組合員滿洲視察團十一名　同午後一時四十七分ハルビンより
▲金州小學校生五十名　同午後二時奉天より同十時大石橋へ
▲彥根商業生五十六名　同午後十時四十五分奉天より、北滿旅館投宿
▲青山師範學校鮮滿視察三十五名　同午後二時奉天より

酣春下の不連續線 妻君戰線に異狀

家出、驅落ちの屆け出頻々 保安係机上に山積

麗らしい天氣續きのせいかこの頃しきりに驅落ち、家出する人妻が頻出、とり殘された男たちから新京署保安係に宛所在捜査を願ひ出るものが多くなつた

その一

南嶺〇〇部隊材料廠使用人小野寺好男氏(三一)—假名—の內縁の妻愛子さん(二二)は三日前夫婦喧嘩してひどく夫から叱責されたのを苦にして二十一日午前十一時ごろ無斷家出した驚いた好男君は直ちに捜査を願出したが二十二日午前八時ごろ錦町大丸新館に止宿中を發見された、なほ愛子さんは好男君の先妻でさる二月七日情夫と驅落內地へ逃避行の途關釜連絡船上から玄海灘へ投身自殺を圖つた君子さんの實妹であるとは困つた姉妹ではある

その二

市內曙町二丁目二十番地永井正四郎氏の妻土子さん(二七)は二十一日午後一時ごろ郷里東京市八王子區横山町へ踊りたいとの遺書を殘したまゝ主人の不在中トランク二個を取出し家出した

その三

▲入船町三丁目山下シカノさん(四一)はさる十七日主人太田幸雄氏の不在中家出して若き熱特別市豐樂路佐藤某のもとへ走つていつた

その四

▲撫順彌生町藤本光子さん(二三)は四月二日突然情夫山崎一男君(運轉手)とゝもに行方を晦まし新京方面に驅落した模樣だが未だ發見されない

關東局の 司法事務打合せ

關東局では二十二日午前九時より關東局會議室において關東法院關係、滿鐵沿線司法領事の一部及檢事々務取扱者、滿鐵沿線警察署長、關東局、大使館員約四十名を集め司法事務打合會を開催したが植田全權大使の訓示(代讀)あり種々協議に入つた、主なる出席者は左の如くである

武部總長、下田檢察官長、鹿島高等法院長、大鷹書記官、花輪書記官、中里地方法院長、御影池警務課長、三浦行政課長、田邊警察部長、鹽澤警備課長、小坂衛生課長、安田判官、小川判官、茶谷判官、池內檢察官、米田檢察官、高井檢察官、石田檢察官、中島領事、中津海領事、大澤領事、小泉領事、横山少佐、猪苗代警視

滿洲國債優遇の 貯蓄銀行法改正六月早々實施

【東京國通】滿洲國債優遇を目的とする貯蓄銀行法中改正法律案は廿一日兩院通過を見たので所要手續き終了次第來月早々これを公布し、即日實施の筈である 尙日本銀行特別融通及び損失補償法も同日兩院を通過したのでこれも六月早々公布實施の筈

盛倉洋行店員 實は窃盜食逃げのお尋ね者 鯉川、吾妻で大盡遊び

原籍長崎縣南高來郡大三東村字管九十六番地無職勝正一(二八)はかねて窃盜無錢飮食被疑者として新京署で手配してゐたが二十一日市內三笠町二丁目盛倉洋行に立寄つたところを新京署員に逮捕された、勝は去る四月二十八日午後三時ごろ東三條通り須賀甚作方で家人不在を奇貨に金側腕時計を窃取城內滿人質屋に入質したのを手始めに四月十九日から廿五日まで吉野町四丁目喜久屋旅館に投宿しその間の宿錢二十一圓を踏倒のまゝ逃走し五月八日から三日日本橋通り料理屋鯉川で四十八圓七十錢無錢飮食し十日晩風呂場から逃走、十一日から十四日まで西五馬路料理屋吾妻で七十圓程遊興そこでは新京銀行振出の僞小切手八十圓を出して外出、十九日に東三馬路料理屋ミドリで四圓五十錢飮食して自分は三笠町の盛倉洋行の店員だから盛倉まで取りに來てくれと仲居を連れていつたところを御用となつた窃盜前科一犯の男である

こゝにも奇篤者 金百圓を軍用犬協會に寄附

滿洲軍用犬協會新京支部の移轉新築費並に來る三十一日新京西公園內運動場で催される軍用犬共進會の寄附金募集は時節柄各方面にショックを與へいろ〳〵の佳話を織り込んで續々申込んでゐるが市內大和通り太平旅館主清水德太郎氏は新京では知らぬ者がないといふ愛犬家で軍用犬協會創立後間もなく新京支部の幹事として滿洲軍犬界に多大の貢獻をなしつゝあり、近く催される軍犬共進會にも委員の一人として奔走してゐるが共進會當日は要務のため內地へ旅行するので委員として充分の働きが出來ないのは誠に申わけないと金百圓の寄附を申出たが支部ではその奇篤な行爲に感謝し事業資金として受納した

路上に贓品 蒲團や女衣裳

二十一日午後十時半ごろ驛前派出所吉永巡査が東一條通り日出町交叉點附近を警ら中路上に蒲團袋二個、女物錦紗羽織一枚、同袷一重、赤地裏切數枚在中の風呂敷包が落ちてゐるのを發見贓品らしいので本署に運び取調べたが贓品に間違ひないが犯人も被害者も判らぬので心當りのものは新京署司法係まで屆出られたいと

德惠縣水利問題犧牲者 けふ解剖

既報、去る十六日德惠縣石河流域で水利問題で殺人沙汰となつた鮮農の大格鬪事件に就ては新京總領事館警察署に關係者双方十餘名を引致目下眞相について取調べ中であるが一方當時死亡せる王家居農場組の李炳麟(四六)の死因については外傷もなく疑點多いので二十二日午後一時から新京醫院で塚本博士の執刀で死體の解剖が行はれた

守備隊神社の 遷座式擧行

新京守備隊では今回同隊內に守護神守備隊神社を建立これが遷座式は二十二日午前十時から壯嚴に執行された

國都の晩春を飾る 野球リーグ開始

けふ大會規定メンバー發表

來る二十四日より華々しく開幕される春季新京野球リーグ戰に關する打合せ會議は二十一日午後八時大和ホテル會議室に各役員參集して行はれたが席上四チームの代表によりメンバーの交換あり、二十二日正午次の如く四チームのメンバー並びに大會處理事項の發表があつた

試合日割

▲五月二十四日(日)
一、入場式全員參加—十二時 滿洲國、新京、電業、電々の順序に入場
二、國旗掲揚、全チーム脫帽各主將により日滿兩國旗掲揚君ヶ代合唱代表旗返還式(滿洲國)
三、大會顧問挨拶 稻川驛長
四、役員各チーム一名參列、新京源川、滿洲國水原、電業森川、電々水原
五、記念撮影
六、日本顧問始球式

▲五月二十四日(日)午後一時新京對電業、同三時半滿洲國對電々
▲同二十五日(月)同四時電業對新京
▲同二十六日(火)同四時電々對滿洲國
▲同三十日(土)同四時新京對電々
▲同三十一日(日)同一時滿洲國對電業、同三時半電々對新京
▲六月一日(月)同四時電業對滿洲國
▲同五日(金)同四時新京對滿洲國
▲同六日(土)同四時電業對電々
▲同七日(日)同一時滿洲國對新京、同三時半電々對電業

本リーグの審判は滿洲國聯盟審判協會新京支部を以て當つ
▲審判委員、委員長古海忠之、顧問沼田平五郎、疋田重一、瀨川榮二、委員新京小幡、小淵、高橋、滿洲國水原、赤木、岩瀨、電業杉谷、梅本、藤田、電々鈴木、大月、近藤

本リーグ戰において勝率同點の場合は最後に決勝戰を行ひ勝者を都市對抗豫選新京代表に推薦する、優勝チームに河本、電業、電々總裁杯、滿洲國總裁の優勝旗並びに優勝杯(持廻り)を送り大毎より代表旗を贈る、打撃賞、滿日寄贈、優秀賞新京日日寄贈參加メタル 大毎優勝メタル 大毎

▲入場料 一回戰四十錢、二回戰六十錢、軍人、學生、婦人は四十錢の場合は二十錢、六十錢の場合は三十錢
なほリーグ戰中の試合は加盟チーム各後援會員は無料とす

▲メンバー

(一)新京倶樂部 ▲投手高橋、藤戸、伊豆原、▲捕手山本、舟澤、▲一壘古賀、山根、▲二壘川田、中村、▲三壘釘貫、▲遊撃權美、▲外野水島、平野、矢野、小淵、山本、古村、小幡、江幡、田中

(二)滿洲國軍 ▲投深瀨、水原、戸田、▲捕平田、中野、▲一壘赤木、竹田、▲二壘横內、鈴木、▲三壘井出、加藤、▲遊撃佐々木、佐藤、▲外野高橋、栗原、鎌田、木村、小岩井

(三)電業軍 ▲投梅本、▲捕吉井、谷、▲一壘山本、▲二壘松高山、▲三壘小池、▲遊撃荒川、小田、▲外野藤出、大島、岩崎、島田

(四)電々軍 ▲投手鈴木、永野、桑原、▲捕手中島、石川、荒木、▲一壘行吉、▲二壘大月、小林、▲三壘田村、岩崎、▲遊撃白岩、近藤、▲外野吉木、稻出、池田、松尾

鳥山博士來援 樺甸の高勾麗古城調査に

【吉林國通】樺甸縣に現存する高勾麗古城は過般吉林省公署教育廳が實地調査班を派遣して考古學的に貴重な資料を發掘して以來全滿高勾麗遺跡中最原形に近き儘現存するものとして頗る注目されて來たが之は同縣が多年清朝封建の地として鎖國的な他國人入縣禁止を行つてゐた爲で今回京城帝國大學より其方面の權威者たる鳥山博士、藤田教授の來援を求め大々的に第二回調査班を派遣する事となり吉林を來る二十九日に出發し約二週間に亘り樺甸縣大城子、小城子、高麗帽子の各地で調査發掘を行ふ豫定であるが同地方には古蹟らしきものが隨所に散在し唯現在まで農民の間に發掘する者は死すとの迷信強く行はれその儘畠中に看過されてゐたもので、今回調査の結果は期待される

暹羅國經濟視察團一行 張總理訪問

昨夕午後五時四十三分入京せるシャム國經濟視察團ヤム大佐一行は今日午前十一時三十分國務院總理室に張國務總理を訪問した

滿洲曹達會社 けふ設立認可さる

資本金八百萬圓二分の一拂込

滿洲曹達股份有限公司發起人會は二十二日午前十時より日滿軍人會館において開催されたが

滿鐵、滿化、旭ガラス及昌光ガラスより廿一名の發起人及實業部高橋總務司長、津田工務課長、關東軍是安顧問出席

設立準備に關する最後的協議を了へて直ちに實業部大臣に對し設立許可申請を提出、即日許可成つたので斯に多年の懸案たる曹達會社は實現を見るに至つた

同公司は資本金八百萬圓二分の一拂込で滿鐵系及旭ガラス系で等分に出資、本社を新京に置き當分のうちは祝町富陽ビル鹽業會社內に事務所を置くことゝなり滿洲國內における曹達の製造販賣權を獨占し、その製品年産三萬六千キロトン中一萬八千キロトンは國內需要に充て殘りの一萬八千キロトンは日本及北支方面に輸出し、關税は特に低率となる模樣である

決定した役員と 設立趣意書及び事業計畫

滿洲曹達股份有限公司設立發起人會において決定した役員及設立趣意書、起業目論見書は左の如くである

▲董事長 九大名譽教授工學博士 西川虎吉
▲常務董事 滿鐵 長山七治
同 旭ガラス 生野稔
▲董事 滿化 深水壽
同 昌光ガラス 藤田臣直
▲監査役 滿鐵 堀義雄
同 旭ガラス 翁長良保

設立趣意書

近時人造絹絲、硝子其の他一般化學製品の異常なる生産増加に伴ひ隣邦日本を初め世界各國に於て曹達工業の主要原料たる工業鹽頗る豐富且低廉なるのみならず石炭、コークス、アムモニア及石灰石等の原料の供給極めて容易且安價なるを以て生産費を低廉ならしめ得るは曹達界の先進諸國に比するも遜色なかるべく從つて其の製品は國際競爭場裡に在つて能く其の市場を獲得し之を確保し得ること疑を入れざる處なり吾人は這般の趨向を察知し斯業の前途好望なるべきを信じ茲に本公司の設立を提唱せんとするものなり

事業計畫

一、生産能力 曹達灰日産百キロトン 年産三萬六千キロトン
二、製造方法 アムモニア曹達法
三、工場位置 大連附近(甘井子の豫定)
四、使用原料 原料鹽 滿洲國及關東州鹽並に自家鹽田による鹹水 石灰石 大連附近産 コークス アムモニア 滿洲化學工業會社より供給を受ける豫定

しやうらん丸の 乘員無事

【香港廿二日發國通】日本汽船しやうらん丸は廿一日香港二十浬の沖合で荒天濃霧の爲め遭難沈沒したが、折柄上海に向け航行中の英國汽船イッセン號の爲め乘組員は全部無事救助された

胡氏の葬 祭式迫り 廣東は大騷ぎ

【廣東廿一日發國通】來る廿五日より廣東に於て擧行される胡漢民氏葬祭式出席のため中央より特派された居正、孫科、葉楚傖氏等の八代表は廿一日午後エムプレス・オブ・カナダ號で香港着、今明日中に來廣の筈であるが各地の機關代表は陸續と廣東に集合しつゝあり、これがため各旅舍は收容し切れぬ有樣であるが、一方この雜踏に乘じ某々暗殺團の潛入、不穩分子の策動が頻りに傳へられ時節柄これを重視した廣東當局は憲兵、公安隊の特別出動を行ひ出入旅客の身體檢査、荷物の點檢、旅館盛り場の臨檢、居住民の身許調査等を行ひ市內は糾察隊を遊行せしむる等に警戒嚴重を極めてゐる

密山、ハルビンに 滿拓事務所

滿洲拓殖株式會社に於ては社有地管理其他事務處理の爲め密山縣城與凱大街に事務所を開設既に數日前より事務を開始した、尙同社では近くハルビンにも事務所を開設し移民の入植、各移民團より依頼の物資購入等出來得る限りの斡旋をなす筈である

駐日墨國公使 十月歐洲訪問飛行

【東京國通】駐日メキシコ公使フランシスコ・ホータ・アギラース少將は豫てから歐洲訪問の大飛行を計畫してゐたが愈々本年十月を期して壯途に上るべく此の程外務省を通じて航空局に飛行許可を出願した、ア公使の計畫によると搭乘者としてア公使の外に先頃ロンドン東京間の南方コースを單獨征服した二等飛行士阿野勝太郎君を副操縦士として同乘せしめ十月中に日を選んで羽田東京飛行場を出發中華民國印度方面の南方コースを經て一路スペインに直行しやうとするものである、使用機はアメリカの中型旅行機として名聲の高いスチムソン・リライアンといふ單葉機で一時間二百九十五キロの快速で約九百キロを一氣に翔破する性能を有してゐる

町の日記

神津港人畫伯 來社

英京ローヤル・アカデミー出身の洋畫家神津港人畫伯は近く新京に於いて滿洲スケッチ展を開くべく準備中であるが二十二日右挨拶のため來社

相川勝六氏 廿八日離京

朝鮮總督府官房外事課長に新任の相川勝六氏は二十五日午後九時着列車で來京、ヤマトホテル投宿二十八日午後十一時發列車で離京の豫定

實業クラブ發會式 明後日擧行

新京庭球クラブ〃實業倶樂部〃の發會式は二十四日正午から西公園庭球コートに於て盛大に擧行されるが入會希望者は國際運輸支店宮澤氏又は瓦斯會社太田氏まで至急申込まれたいと

日滿ラグビーは 廿四日擧行

既報日本側ピックアップチームと滿洲國軍との第二回日滿交驩ラグビー大會は明後二十四日午後二時から中銀グラウンドで擧行される

あす(廿三日)

▲電氣協會總會 午前十時、ヤマトホテル
▲電氣關係三會聯合會 午後一時、電々講堂同講演會、午後一時三十分より
▲春季第二次競馬第一日 午前十時より
▲長勇會野遊會 正午より、西公園誠忠碑前
▲八島校父兄會總會 午後一時
▲シャム國視察團一行赴通 午後一時四十七分
▲自轉車檢查 東五條通、東七條通派出所管內
▲狂犬豫防注射 零時—三時 屠殺場
▲拳鬪第二夜 午後七時、公會堂
▲至急開通電話申込締切
▲ペインテックス講習會第四日

今晩の主なる演藝放送

▲七・三〇 新日本音樂(大阪)—桃谷演奏所より中繼—新管絃社一、乙女の唄二、さらば三、船唄四、黑髮
▲七・五〇 浪花節(東京)葛の葉子別れ、浪花亭愛吉

取消

去る二十日夕刊紙上桑原家の不幸と題する記事中中銀建築事務處長桑原英治氏愛息死去の場所に田島醫院に入院中とあつたは誤りにつき取消す

天氣と氣溫

明日の天氣 北西の風曇後晴
日の出 前四時六分
日の入 後七時五分
月の出 前五時五十六分
月の入 後九時四十三分
けふの氣溫 最高一三度四 最低八度二

會葬御禮 南郡藏

演藝と映畫

足並み揃へて 文化映畫へ
協會の各社起つ

財團法人大日本映畫協會では去る一日から懸賞の大日本活動寫眞協會の事業を賛援助する意味に於て加盟各社が擧つて一本宛の文化映畫を製作、應募する事に決定、目下それぞれ製作を行ひつつあるが一日の受付締切までには全部完了する筈であると、尚ほ映畫協會では近く理事會を開いて文化映畫の審査委員を詮衡囑託すると同時に今秋行はれる豫定の劇映畫の表彰に關する審査委員をも詮衡する豫定である

北川氏大連轉任

長らく長春座にあつて才腕を振つてゐた松竹キネマ出張員北川幸太郎氏は今回大連中央館に榮轉となり二十四日赴任の豫定である、尚同氏の後任としては大連より日垣氏が來任することに決定した

豐劇プロ一部變更

豐樂劇場二十一日よりのプログラム中「ロイドの大勝利」はプリント不着のため代りにPCL「エノケンの醉虎傳」を上映することになつた

大船諸監督上半期製作狀況

松竹大船撮影所各監督の本年度上半期に於ける製作狀況は左の如し

△五本 清水宏「若旦那百萬石」「有難うさん」「感情山脈」「愛の法則」「自由の天地」△三本 齋藤寅次郎「車に積んだ寶物」「老いて益々旺んなり」「女はなぜ怖い」佐々木康「あの道この道」「愛の法則」「初化粧」△二本 島津保次郎「家族會議」「男性對女性」佐々木啓祐「母の面影」「お天美の評判」小津安二郎「大學よいとこ」「一人息子」△一本 池田義信監督「結婚の條件」五所平之助監督「朧夜の女」宗本英男「下田夜曲」深田修造「僕の春」

仙人掌

モナミの繁子クン〃どうもこの名前はいけないわ、だつてあんなことみんなで仰言るんだもの〃とあつて今回美ち子と改名致しました、所でお姉さんの榮子クンのほかにもう一人の妹を連れて來たんです すなはち三番目の妹さんはすみ子といふ純眞な人であります、仲好く三人姉妹やつてるんですが新しく來たひとが恐らく一番ビウテイでせう、何しろ若いんですから▲所で先日の座談會で新京のメイ士諸公を參らせるやうな開會の辭を述べたのが町子クン、背丈が五尺二寸だそうです、かかとの高い靴を穿いてゐるんで随分榮養が良く見えました、優良兒が二十二年かかつて成長すると斯うなるのであります▲サアヴイスはすべからく〃まごころ〃をもつてしなくちやいけませんわと言つたのがナヽ子クン▲そして出稼ぎ根性を捨てゝ貰はなくちや不可ん、といふ要望に對して、あたしたち新京に永住する決心よ、と判つきり言つてくれた此のひとの〃まごゝろ〃を皆な嬉しく感じたことであります▲も一人ゐます 白いドレスの良く似合ふ春枝クン、細型で内氣な穏しいこの子はあたし本當は横濱で生れたのよ、でも芝にゐたこともあるわ、とこれはもう余り自慢にもならぬと言つた語調で〃東京〃の肩書きに秘やかな抗議を洩してゐたものであります

すみ子　町子　奈々子　春枝

フォルスター、エンゲル「役者風情」に組む

墺太利ザッシャ映畫「郷愁」の主演者ルドルフ・フォルスターは同じく監督エリッヒ・エンゲルと組んで、再びサッシャで第二回作品「役者風情」をこの程完成した、これは十七世紀の頃一介の俳優が悲壯にも國を救つた物語で、フォルスターは「郷愁」以上の妙技を見せ、新進クリスタル・マルダイン、名優ポウル・ウエゲナー、「郷愁」のハンス・モーザー「たそがれの維納」のヒルデ・フォン・シユトルツ等が助演し、「郷愁」を凌ぐ反響を呼んでゐるが、近く東和商事へ入荷することに決定した

▽第二回 バード少將南極探險△△

▽パラマウント、一九二八―三〇年にかけて行はれた第一回バード少將南極探險に次いで、一九三三―三五年にかけて決行された第二回探險の記録が綴られてある、コースはヴァジニア州ニユポートニウスを出發、パナマ運河を經て太平洋を横斷、ニユウジーランドを南へ南へと針路をとり、極寒と吹雪と氷山の脅威と闘ひ乍ら見事目的を達するまでの壯烈な人々の姿が白氷の世界を背景に描き出される、カッチングにはアーイング・スコットが擔り、キヤメラはジョン・ハーマンとヤール・ビーターソンの二人が協同して當つた、長春座二十五日封切、寫眞はその一場面

雜音

天野光太郎氏「勝太郎は可愛想だ」は多くの教唆を有つた一文である、貧婪な興行者の反省に役立てば幸ひである▲利益をむさぼることだけが興行の眞諦ではない、自分達の社會的な役割を考へたらもつと態度を有たねばならぬ、あながち皇軍慰問興行に限つたことではない この世界の歪められた常識はもつと明朗健全なところに新しく打ち建てられねばならぬ そして不當な利己主義と、不遜なやくざ氣質を大衆は斷乎排撃しなければならぬ▼長春座の北川氏大連轉出となる、永き馴染みの人を失ひ寂寥加はるも、幸ひ多き氏の前途を祈るものである▼五月信子、鈴木傳明一行愈よ近く來演、銀幕の古參、この顔合せに一應の魅力は惹かう

五月廿三日 土曜 乙巳 赤口 建 柳宿 舊四月三日

●一白の人 無謀短氣に走り易き日何事にも愼みが肝要 丁と戌と丑が吉
●二黒の人 運氣隆なる日名弘企業開店等何れも大吉日 乙と申と辛が吉
●三碧の人 至極結構なる日急がずとも思ふ所に達せん 丙と丁と丑が吉
●四緑の人 依頼心を起さず自ら勵む時は發達を遂ぐべし 丙と丁と壬が吉
●五黄の人 温順質朴を主とし倦まざる時は發展大なり 乙と坤と辛が吉
●六白の人 初め吉なれど終りを愼むべき日金談縁談凶 乙と辛と戌が吉
●七赤の人 心忙しく後ろから火に追駈らるゝが如き日 申と辛と壬が吉
●八白の人 運氣強く是までの難事も一掃せらるゝ吉日 巳と申と辛が吉
●九紫の人 先き走る時は思はぬ淵に陥る日急ぐ可らず 丙と庚と辛が吉

勝太郎は可愛想だ
＝皇軍不慰問の責任（下）＝
天野光太郎

十五日は朝八時半アジア劇場の皇軍慰問に臨んでゐる。女のことだ、風呂にも入らずしお化粧もしなくちやなるまい。その爲には疲れの取れぬ躰で恐らく六時には起きて居やう。それから又終日慰訪やら、衛戍病院慰問やら引つ張り廻され、夜の演奏會を終えてから、直に午前一時發の汽車に乗せられて奉天へ向つたのである。

―◇―

興行師に取つては歌手は資本を掛けた商品に外ならぬ。而し歌手も人間であり併もか弱き女性である。又氣分を必要とする藝術家である。吾人は哈爾濱で勝太郎をして心行く許り皇軍の爲に歌はしめなかつた興行師を憎む。それを一概に勝太郎の罪とするのは所謂弱いものいぢめである。尚新京の興行は富士興行の手打ちであつたが、哈爾濱では富士興行から同地の某々氏等が買つて興行した筈である。

―◇―

吾人は常々營利を目的とする内地興行師が、皇軍慰問の美名を潜稱する不徳義を苦々しく思つてゐる。事實皇軍慰問のためならば興行は從でなくてはならぬ。今度の事件で彼等興行師が反省するならば幸ひである。只籠に入られたカナリヤのやうに持ち歩かれてるに過ぎない勝太郎が、この爲當の責任者のやうに非難されては氣の毒だから、一言彼女の爲辯解してやる。因みに新京の興行を後援された新京日々が報道記事に皇軍慰問の文字を、一回も使用されなかつたことに對し、敬意を表する。

誰が惡いのか？

鮮銀支店調に據る 四月の經濟概況

＝土建界活氣で貸出增加す＝

特產物の出廻りも大體三月を以て最盛期を過ぎ、殊に本年度は水豆問題發生等の爲例年に比し出廻一巡稍々早目の觀があり、麻袋は河豆用等の與地向荷動きを除けば其の需要も漸減した、綿糸布は季節的關係買控への反動とにより、割合よく買進まれたが、砂糖は概して不振裡に經過麥粉は原料小麥の手當容易なる爲七八月頃迄の先物迄手當濟となり、土建材料市況は解氷工事着手に入り色めきて活氣を呈した錢鈔市況は滿洲國爲替管理法の施行改革後の中國幣制の小康等相挨つて思惑筋影を絕ち前月以來引續き出來不中に推移した

以上の如き諸市況を反映して特產資金は新規貸出減少、回收漸增となつたが、綿糸布、原料小麥等の買付資金をはじめ、土木建築の工事資金は漸く需要增加、資金亦市中に放出せられ、當地組合銀行月末帳尻は、鈔票勘定の預金減少貸出增加したのを除けば金票國幣の兩勘定は預金、貸出共に何れも增加を示してゐる

一、特產物市況

水豆問題に關し、解氷期後の腐敗、萠芽等懸念された爲め早期輸送に努力した結果例年に比し滯貨一掃稍々早目に完了した

新京驛に於ける月中輸送數量は左の如し

品名	本月	前年同月
混保大豆	八二三〇	[illegible]
普通大豆	一・七〇二	一二〇
高粱	三・六〇	八二〇
小豆	一・七〇二	二・七〇
吉豆	三六	一
蘇子	四八	会
麻子	三三	七一

當地取引に於ける取引狀況を見ると左の如くである（何れも百斤につき鈔票建）

混保大豆（先物）月初一日四月限五圓四四錢（新甫五月限五圓四二錢）と立會ひ、二日五圓三七錢を月中の最安値とし、後品薄、出廻不勢を基調に一路昂騰を辿つた、即ち四日には鈔票九七圓台割の低落もあり、需要方面も本月中の歐洲向船積手當活潑を豫想せられ、底意益々强氣配なるものあつたが、八日英國輸入大豆に拂戾稅適用の入報があり思惑筋の買氣益々旺盛となり、十日には四月限五圓八八錢と上伸した。然も此の邊り新京の馬車出廻は皆無となり、例年の端境期を思はしむる程の品擦れ狀態を示現した爲、氣配は增々强硬で、休日明十三日には遂に四月限六圓三錢と六圓台突破の新高値を示現した。然るに後銀價小騰と利喰物の續出に一氣に二五錢方の反落を演じ、月央十五日には四月限五圓七七錢、五月限五圓八〇錢と下押したが、强氣思惑筋は此の間依然買進みを持續したため、小反撥を見四月限は五圓九〇錢搦みに保合つた。十七日には期近高先物安の逆鞘商狀を示現し、幾分の警戒的氣分も現はれて人氣稍々氣迷狀態であつたが輸出筋の船積手當は依然優勢なのに大連埠頭の在荷は減少の一途を辿つた爲、上昇の步調は緩まず、下旬に入るや逐日新高値更新の奔騰を演じ、二十三日には四月限六圓二〇錢、五月限六圓一三錢と高騰、月末近付き受渡期日の切迫すると共に尙も上伸、二十七日には四月限六圓三七錢と新高値にて納會し、五月限は二十八日六圓四〇錢と異常の躍騰を示すに至つた。後利喰の賣物出現に六圓二三錢と下押し稍々軟調裡に越月した

尙月末三十日には於東京滿洲國駐日大使謝介石氏と獨逸東亞經濟視察團長オットー、カール、キープ博士との間に滿獨通商協定調印せられ、滿洲特產物の輸出に一大福音を齎した

即ち其の通商關係はバーター制度とし、滿洲國は年數千萬圓の機械類を獨逸より購入、獨逸は年一億圓程度の大豆を滿洲より購入、其代金の四分の一はマルクで他はポンドで支拂ひ、其危險は滿洲國負擔とする、獨逸の片貿易は日本の對獨貿易により修正其取引爲替は橫濱正金銀行に集中せらるることとなつた

右協定の調印は相場材料としては既に織込濟であるやうであるが今後大豆相場にとり實質的には多少强氣材料となるであらう

月中出來高左の如し

期限	出來高	最高	最低	平均
四月末日限	二・五七五車	六・三七	五・四〇	五・八〇
五月末日限	一・〇六車	六・三五	五・四二	六・二六
六月末日限	一〇車	六・二二	六・二〇	六・二二
計	二・六九二車			

高粱（先物）月初一日四月限二圓六五錢と立會ひ本品は商況閑散裡に推移してゐたが大豆の强調につれて八日四月限二圓九一錢と上進し、十一日には四月限二圓九八錢、五月限三圓四錢と遂に三圓台乘せの新高値を示現、其後も大豆と同一步調の逐日高値追ひの强調を辿り、十七日には四月限三圓一〇錢、五月限三圓一六錢と共に上伸を續けた、二十日に至るや鈔票の强氣配を眺めて不冴狀態となり、四月限三圓五錢五厘と下押したが、月末には再び强調に轉じ二十七日四月限三圓二〇錢にて納會、翌二十八日には五月限三圓四〇錢六月限三圓四十錢と各限共月中の高値を示現して越月した

月中出來高左の如し

期限	出來高	最高	最低	平均
四月末日限	三五車	三・二〇	二・六五	三・〇四
五月末日限	一〇六車	三・四〇	二・七〇	三・〇五
六月末日限	二車	三・四〇	三・一〇	三・四〇
計	二二車			

其重要物產現物出來高左の如し（石につき鈔票建、但し▲印は國幣建）

品名	出來高	最高	最低	平均
大豆	[illegible]車	[illegible]	一六・一〇〇	一七・八〇
高粱	四八車	[illegible]	[illegible]	一〇・八〇
包米	一五車	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小豆	二車	[illegible]	[illegible]	[illegible]
吉豆	七車	[illegible]	[illegible]	[illegible]
▲高粱	四七車	[illegible]	[illegible]	[illegible]
▲米	二車	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	一七二車			

一、麻袋市況

大豆の出廻りも一巡せる爲月中を通じ市況概して閑散であつたが、解氷期に入り河豆の出廻り初め及び大豆相場昇騰に、與向荷動き稍々活氣を呈し、大連市場に於ける在荷薄の影響もあつて需要廣き鐵筋は稍々相場の微騰を見たが、高級品たる靑筋はかへつて漸落傾向を示した

月中當地への入荷數量は左の如し（單位キロトン）

前月	當月	前年同月	對前年同月比
五二	一三六	三〇	增 一〇六

相場（一枚につき金圓建）

品名	上旬	中旬	下旬
鐵筋	四錢厘	四錢厘	四錢厘
靑筋	五二錢	五〇錢	四錢

（未完）

黑河省に於ける砂金の採掘

―金廠の經營方法に就て―（三）

本省は舊政權當時の固有鑛區及び舊黑龍江省官銀號所有鑛區は採金會社設立に伴ひ、全部同會社の所有となりたるも建國前民有鑛區は依然、當時設定せる期限に從ひ、民有を認められてゐる、即ち本省の金鑛鑛業權は、採金會社鑛區及び民間鑛區に二大別する事が出來る

採金會社の所有鑛區は一般民に經營を更に下請負せしむる場合がある

（一）採金會社は請負者に對し採金全部を會社に納入せしめ別に請負料として產金價格に對する一定步合を給付す

（二）委託經營者は金利及び賃利（金鑛經營者が金廠苦力に對し物資を販賣し之により得るべき利益）の一定步合を採金會社に納付す

その他、會社の委託經營者はその鑛區の一部を更に下請負せしむる場合がある

而してこの委託經營者は左の二方法に依り金鑛を經營する、自帶金制度及滿收金制度即ち之れである

（1）自帶金制度

自帶金制度とは金廠（金鑛事務所）に於て金廠、四鑛丁の生活資料の獨占販賣をなすのである、この賣店の物價は極めて高價で從つてこの利益は莫大なものである（後述呼瑪縣富拉牢金廠參照）金廠は鑛區內に働く鑛丁をして彼等の收得せし砂金を以て、賣店より物資の購入をなさしむるのである、而して物資を購入したる餘剩砂金は、鑛丁の所得となるのである、即ち、採取せる金の餘剩の自帶を許すを以て自帶金制度と稱す、この結果金廠の得る物資賣却に依る利益及び收受せる砂金を高價に賣却して得た利益の和が金廠の利益である、この制度は產金の自帶を許可せる鑛丁はそれを冶邊の砂金收買店に於いて換金するのである、收買店は購入した砂金を中央銀行に納入せば可なるも、彼等は槪ね地方商人なれば黑河商人、黑河商人なれば哈爾濱商人と商取引を有するを以て、彼等商人決濟の資金に充當され、結果中央銀行に納入されず、所謂國外流出金となる惧れがあるのである

（2）滿收金制度

鑛丁の得た砂金全部を金廠が一定の價格で强制買上げをなす制度である、而して鑛丁はこれに依り得たる金錢を以て金廠に於いて經營する、物資專賣所に於て生活必要品を購入するのである、この場合金廠は先づ砂金買上げの際中央銀行の收買價格より安價にて買上げをなす故この利鞘に依り利潤を得ると共に物資販賣に依り更に收益するのである

この制度は前述の制度に比して產金流出の惧れなきも買入標準價格が市價より低き故、鑛丁は之れを喜ばず、金廠成立の第一條件が移動性多き鑛丁を定着せしめ、苦力數多きを加ふれば即ち金廠利益の增大を意味するを以て鑛丁が斯る制度を喜ばざる時は金廠に勞働者の蝟集する阻害をなし勝ちである故その點不利を來すべきは明かである

現在滿收金制度は採金會社委託金鑛に三四六を算するもその他は採金會社、既設民間鑛區を通じて殆ど自帶金制度である

（完）

日本郵船で 歐洲航路擴充

【神戶國通】日本郵船では歐洲方面への海運活動を擴充することゝなり差當り國際汽船と對立し北歐ラインを新設したが、その後更に地中海方面へのサービスを擴充してリバプール線をパレスタインへ、北歐線をモロッコに寄港せしめ續いて更に北歐スカンヂナビヤ方面への荷動き旺盛なるに鑑みスカンヂナビヤとの不定期航路を定期化する計畫を樹てハンブルグラインか、北歐ラインの何れかをしてスカンヂナビヤへ定期寄港せしめることになり近く實現の運びとなる模樣である

江岸年々の流出で 營口護岸工事

經費廿五萬圓で廿日起工

【奉天國通】營口よりの來電によれば營口港附近一帶江岸は地盤土質の關係上年々數尺づゝ流出し此儘放置するに於ては同港の貿易港としての將來に憂慮すべき結果を招來する處あり、これが對策として營口航政局が主體となつて毎年最も被害の多い箇所に護岸工作を講じて來たがその效果極めて薄いため本年度に於ては更に徹底的補强工事を爲す事に監督官廳の意見一致、豫算廿五萬圓を計上、營口公興街起點十三キロの地點より上流に向ひ延長十七キロの江岸に工事を施行する事となり廿日工事に着手した、竣工は十月中旬の豫定であると

滿洲洋灰社 四平街に工場を

滿洲セメントの第二期增產四平街工場の建設計畫は資金關係から注目されてゐたが最近原石山の買收を終り、工場建設に着手することになつた工場設備その他に要する資金は未だ何れとも發表を避けてゐるが從來の關係から康德組合に於て調達する筈である、工場の建築は來る七月頃とみられるので機械据付けを終るのは結局明春とみられ實際に工場作業を開始するのは明年五六月頃とならう、四平街工場の能力は遼陽工場と同じく年產九萬キロトンであり直ぐ附近には小野田の泉頭工場が進工中であり、愈よ出荷開始となれば小野田泉頭と滿洲セメント四平街工場との對立は避け難く南滿セメント市場の混

土建ニュース

▲決定工事

●國都建設局

▲和順鄉吉林大路北側第二區道形築造工事

落札　二千五百五十圓　水間組

二五〇〇・〇〇	荻澤組
二五〇〇・〇〇	神谷工務所
二八〇〇・〇〇	阿川組
二九〇〇・〇〇	千々岩工務所
三〇〇〇・〇〇	榛組
三五〇〇・〇〇	大國組

●滿鐵奉天地方事務所

▲大同公園專務所修繕工事

單獨　百四十圓　酒井吉原組

▲奉天加茂小學校增改築工事

落札　一萬六千三百六十九圓　共進組

一七〇〇〇・〇〇	油井工務所
一七〇〇〇・〇〇	葛井組
一七九〇〇・〇〇	今井組
一八二〇〇・〇〇	石井組
一九八〇〇・〇	伊賀原組

▲奉天若松町碎石亭道修繕工事

特命一千七百七十三圓六十六錢　長谷川工務所

●滿鐵地方部

▲公主嶺市街下水管布設工事（第一區）

落札　一萬八千五十圓　池內市川工務所

一八七〇〇・〇〇	長谷川工務所
一九〇〇〇・〇〇	大同組
二一〇〇〇・〇〇	祖昌公司
二二四〇〇・〇〇	近藤組

▲右同（第二區）

單獨　九千三百八十六圓五十一錢　大同組

▲新京中學校增築煖房其他工事

落札　八千二百圓　須田武雄

八四〇〇・〇〇	今井組
八八〇〇・〇〇	杉山製作所
九一〇〇・〇	勝本商會
九四〇〇・〇〇	松澤商會

●滿鐵大連鐵道事務所

▲大石橋驛構內奈線橋及第三ホーム上家ペイント塗替工事

落札　二千二百九十七圓　新條正

二六五〇・〇〇	高田仁三郎
[illegible]	門屋庫太郎

●大連工事事務所

▲共振寮外二寮錦戶式ペチカ築替工事

豫特四百九十二圓錦戶久

▲乃木町二・三・一及二社宅ペンキ塗替工事

豫特三百十七圓　長谷川光郎

●營繕需品局

▲宮廷府苗圃植樹工事

開札　二十六日

▲營繕需品局印刷工場增築其他工事

▲稅關奉天監視犬育成所宿舍新築工事

▲吉林國立病院監床講堂新築工事

▲營口海邊警察隊田驅台分隊廳新築其他一廉工事

開札　四件共　二十八日

▲金融合作社事務所並理事宿舍新築工事　四十二件

開札　四十二件共　二十七日

●電氣公司

▲連山及興城社宅新築工事

▲煙台乙、丙、社宅新築工事

開札　二件共　二十五日

●國都建設局

▲成陽路附近鐵管布設工事

▲龍門街同光路附近鐵管布設工事

開札　二件共　二十二日

▲南嶺綜合運動場砂利布均工事

開札　二十三日

日本の貿易を發達させるには米を安くさせ、勞銀を安くさせなくてはいけない。併し米を安くすると百姓が困るし、實に困つた國だ―と、これは或る老政治家の語つてゐる言葉であるが、日本の政治家はいかにして穀物の價格を安くするかといふことを考へてゐるのだが、▲ヨーロッパの政治家はいかにして穀物の價格を安くするかといふことではつとまらないのである▲アメリカで一九三三年、世界經濟會議を招集する際の文書の冒頭にはカナダの小麥相場は四百年來の安値だと書いてあつた、それに比べると日本の米の値段は何十倍もしてゐると言つてよい、世界で日本位穀物の價格の高いところは他にないであらう、それは日本の資本主義が負はされてゐる重荷である、現在では生產費が米價公定の規準とされ生產費だけの價格は保證されてゐるのだが、米には果して生產費が正しく勘定出來るかどうか―「直ぐ傍に械鬪の如きが起りつゝ」

商況欄

（五月廿三日前場）

海外經濟電報 [illegible]

▲米棉 [illegible]

▲印棉 [illegible]

▲市俄古小麥 [illegible]

▲カルカッタ麻袋 [illegible]

金銀市況 [illegible]

錢鈔相場 [illegible]

▲上海爲替 [illegible]

▲大連爲替 [illegible]

▲阪神日米爲替 [illegible]

▲阪神日英爲替 [illegible]

各地株式市況

▲東京株式（短期）[illegible]

▲大阪株式（短期）[illegible]

▲大連株式（短期）[illegible]

▲奉天株式（現物）[illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸 [illegible]

▲大阪棉花 [illegible]

▲大阪人絹 [illegible]

各地特產市況 [illegible]

新京取引所市況（五月二十三日前場）[illegible]

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社

關稅、製鐵の兩法案 劈頭委員附託となる

東京事件の勅令可決さる

廿二日の貴族院本會議

【東京國通】廿二日の貴院本會議は午前十時十二分振鈴、近衛議長着席、傍聽席には今特別議會を名殘りの舊議事堂を見學するため押寄せた男女學生によつてすし詰め滿員の盛況である、斯くて廿一分開會、衆議院より廻附の關稅定率法中改正案、製鐵事業奬勵法案其他を上程、小川商相、永野海相と水野甚次郎（研究）との間に製鐵國策を一層徹底すべき點につき問答あり委員附託とする事となつた、次いで勅令に事後承諾を求める件外數件を委員長報告通り可決確定した

最後に公債發行案と對支文化事業特別會計改正法案を上程討論に入り原案贊成の意見を述べるため

樺山愛輔伯（研）登壇

我國の文化は東洋的であつて外國の排他的な文化に壓倒されたのであつたが、今日は各國に於て東洋、特に日本固有の文化研究が盛んに行はれるやうになつた

旨を縷々述べ

斯の如く日本文化の體系を組織し之が發達のため大なる努力と費用とをこれに傾けんとて茲に本案の提出を見たことは誠に同慶に堪へない

と述べ委員長報告通り可決、又土地賃貸價格改正法案を可決、十一時五十分休憩

午後の貴族院本會議は三時三分振鈴、松平伯議長席につき諸般の報告の後同日午後の衆議院本會議に於て可決し、貴族院へ送附された朝鮮事業公債法中改正案その他一件を上程、委員附託として午後三時廿五分再び休憩

十一年度豫算案 滿場一致で可決

昨日の貴院豫算委員會

貴族院の豫算委員會は廿二日午後一時四十二分再開、質疑に入り松村義一氏（公）が右翼の取締りに關し大森佳一男（公）が豫算案と法律案との關係に就き金成通氏（研）が東北救濟應急策につき質疑あつて討論に入り、橋本辰二郎氏（研）、前田利定子（研）より夫々贊成意見の陳述を爲し滿場一致で總額二十三億圓を突破する昭和十一年度總豫算案を可決、午後三時四十分散會した

東宮假御所地鎭祭 廿二日擧行

【東京國通】皇太子殿下には御健やかに御成育遊ばされ、明年御五歲の新春には御兩親陛下の御膝下を離れさせられ、新築の東宮假御所に移らせ給ふが、輝やかしい新御殿は廿二日の吉日をトして赤坂離宮の綠り滴き東御門內廣芝の御敷地に於て宮相、次官以下關係官參集、午前十時奏樂裡に嚴かに地鎭祭が行はれた、東宮假御所は約七百坪、御造營費四十數萬圓の由に承るが、畏き御召により極めて御質素な木造日本建で、直ちに起工年內に竣工の豫定である

御土產案を上程 一瀉千里に可決

＝きのふの衆議院本會議＝

【東京國通】廿二日の衆議院本會議は午後一時二十八分開會、日程に入り朝鮮事業公債法中改正法律案を上程、委員長報告通り可決、雪害對策に關する決議案を緊急上程可決した、雪害對策決議案採擇に引續き百貨店法案、辯護士法に思想犯保護監察法案及び衆議院より送附された諸法案を上程委員會附託となし、次に二・二六事件に關し發せられ案その他十數件何れも議員提出の法案、建議案等所謂御土產案を一瀉千里に採擇して議案を片づけ殘餘の日程を延期して午後三時五十五分散會

恩給法中一部改正勅令公布

【東京國通】恩給法施行令外地勤務者に對する第二號表三分の二月を加算すべきもの中の勤務地改正の件は上奏御裁可を經て廿二日官報勅令を以て公布即日施行された

湯淺部隊の感激

秩父大隊長宮殿下 出征部隊に清酒一樽御下賜

【東京國通】弘前步兵第三十一聯隊大隊長秩父少佐宮殿下には晴の渡滿部隊として廿二日出征する麻布の湯淺部隊にかつて御在職遊ばされてゐた關係から特に御親しみ深く日頃同部隊に御心を寄せられて居たが今回の門出に殿下には特に御激勵の御思召からこの際清酒一樽を御下賜遊ばされた、此有難き御沙汰を拜した湯淺部隊長は恐懼し直ちに其の旨を全將士に傳達すると共に秩父宮邸に伺候御禮を言上した

湯淺部隊 勇躍出發

【東京國通】北滿警備の任に就く第〇團[illegible]部隊關部隊司令部以下各部隊は二十二日午前四時半營門出發の麻布湯淺部隊主力を最初に關部隊司令部以下各部隊、午前午後に亘り夫々原隊出發途中沿道に堵列する一般市民、在鄕軍人會員、婦人會員、中小學生等の熱烈な歡送を受けつゝ步武堂々行進、品川、澁谷各驛より再びホームに溢れる歡送者の萬歲の裡に一路西下、勇躍國防第一線へ出發した

張學良等 西安で會合

【北平廿二日發國通】西安に於て二十一日剿共會議が開催され張學良、陳誠、朱紹光、關麟徵の諸氏等參集して協議を行つたが陝西共產軍に對する作戰の樹立と見られる

佐谷冀察政府交通顧問着連

【大連國通】支那駐屯軍司令部囑託として北平に赴く東京遞信局長佐谷臺二氏は赴任の途廿二日午前八時入港の吉林丸で着連した、同氏は宋哲元氏の冀察政府交通委員會顧問として北支交通機關の整備に盡力する筈で船中左の如く語つた

赴任の用務は北支交通委員會の大綱を決める爲だが北平に落着いてから電信、電話の架設其他交通々信機關の整備に極力盡力したい、明日新京に赴き打合せを行つてから直ちに赴任する、滯在期間は今のところ豫測出來ぬ、何れにしても未だ完成されてゐない北支自治の建設に協力出來るのは仕事甲斐があると喜んで赴任する次第だ

花輪書記官の西安視察談

【北平廿二發國通】太原に赴き西安方面をも旅行して廿一日歸來した大使館花輪書記官は廿二日左の如き視察談をなした

共產軍の陝西引揚げで人心は大體安定した目下のところ山西票と中央票の開きも二圓五十錢見當に落着き、十六日戒嚴令も解かれた、中央軍は一部撤退を開始して居る樣だが總數五萬の內の一位と思ふ、陝西の古巢に歸つた共產軍に對しては陝西にある張學良軍と山西軍に入つた中央軍並に山西軍の一部で徹底的討伐を爲すと云はれて居るが山西軍は未だ動いて居ない、廿一日西安に於て張學良氏を中心に開かれた剿共會議は討伐方法に關してと見られるが閻錫山氏代理の朱紹光參謀長並に中央軍總指揮の陳誠氏は太原より飛行機で西安に向つた樣だつた、共產軍に荒された山西農村の善後策としては救濟委員會を設け中央にある山西出身の孔祥熙氏等の斡旋と呼應して大々的義捐募集に着手して居る、同蒲線に乘り隴海線に乘替へて西安に行つて來たが、同蒲鐵道の共產軍に破壞された部分は漸く恢復して居るがこれに要した復舊費五十萬元又一ヶ月の同鐵道休業の損害五十萬元で合計約百萬元の損害と言はれてゐる、車窓から見た沿線風景では共產軍の荒した後も餘り判らなかつた、西安には一日滯在したゞけだが、同地の道路を始めとする建設狀況の活潑なのには驚嘆した、日本に對する認識も陝西と山西では全く違つた印象を受けた、山西では大體に於て中央擁護に傾いてゐるが日本へ對する露骨な空氣は見られない

日系工作に備へ

協和會に臨時調查委員會設置

滿洲國協和會では會工作の擴大強化を要請する內外の狀勢に順應して會組織の擴充及び諸工作の徹底を期し、その根本方針に關する調查研究を爲すことゝなり差し當り治外法權撤廢前後のための日系工作の根本方針を調查する臨時調查委員會を設立することゝなつた、同委員會は組織、思想厚生の三部よりなりさきに設置された新京特別工作委員會と協力の下に日系工作を行ふものであるが、先づ組織部委員廿六名を依囑、任命、他の二部は近く發令の筈である、尚委員會役員は次の通りである

委員長平島敏夫、組織部長結城清太郎、主査半田敏治氏、幹事雨谷菊夫、松崎簡、大平孝委員（組織部）

（關東軍參謀）花谷正（同參謀部附）橫山順（協和會理事）中野琥逸（同）植田貢太郎（同）山口重次（民政部）坂田修一（民政部）驚崎研太（民政部）雨谷菊夫、松崎簡（實業部）井上實（地方事務所）武田胤雄（滿鐵經濟調查會）高田精作（鐵路總局）里見良作（中央事務局專任委員）平島敏夫、阪谷希一、結城清太郎、和田勁（同委員）星野直樹、清水良策、鹽原時三郎、小山貞知、半田敏治（同局員）古田武雄、幸田武雄、大平孝

新疆全省の

ソ聯の工作益々露骨

最近新疆省より支那本部に來つた某有力者の情報として傳へられるところによれば、鐵道、道路網の建設をはじめ勢力扶殖の全面的活動を開始して居りその主なるものは

一、倉車ー廸化間の鐵道修理

一、イリスクーウルムチ間の鐵道も近く完成する

一、セルギオポーリーチュグチヤック間鐵道建設中

一、カシュガールーアリスラシヤル間の國際商道路の擴張修築中で之をウルムチーハミー間の國道に連絡せしめる計畫を進めてゐる

一、ソ聯トルキスタンの東アンヂヂヤンーカジュガル間の鐵道も目下建設中

右の如く鐵道、自動車網並に國際商路は何れもソ聯トルキスタン地方へ連絡して居りソ聯參謀本部がソ聯領土內に於て自國軍隊使用の戰爭を忌避する爲支那北東地域に於て對支那と共同戰線を張つて對日ブロックを形成せんとする意圖の現はれである事は明瞭で戰略上重要なる意義を有するものと判斷するに難くない、尚注意すべきは南歐の情勢不安定なる爲ソ聯は對外力の分散を惧れ對日外交軟化政策をとりつゝあるが如き觀あるはソ聯一流のトリック外交であり事實は新疆省に於る一事例をみるも明かなる如く其の工作は着々と進捗してゐる、又內政工作方面に於ては新疆住民の對ソ反感意外に强きを察知して表面に活動せず二十九名餘の顧問を各方面に入れて實際的には彼等が實權を行使し一方にはタシケントに飛行學校を設けたのをはじめ農業專門學校其他各種の學校を設立して漸次赤化の魔手を延ばしてゐる

日米綿布協定決裂

米國の非友好的態度は遺憾

【東京國通】日米綿布協定交涉は遂に決裂したが右に關し廿二日東京某商社に達した報告によればアメリカ側は決裂を裏書して綿布附加稅の設定を公布した由であり、日本側の情理を盡した綿布輸出自制の工作も遂にアメリカ側の容るゝところとならず、協定の成立は完全に失敗に歸した、國務省當局の言ふところによれば關稅附加稅は協定原案程度の日本綿布輸入を維持せんとするのが目的であり、最高五割を限度として附加せしめ得るのであると言つて居るから四割二分は日本に對する恩惠であるとさへみて居るであらうが、アメリカの綿布消費高は七十億平方ヤードにして昨年度の日本綿布輸出高は僅かに五千萬平方ヤードで全く九牛の一毛にも當らない、かゝる僅少な日本綿布にかれこれの難癖をつけ交涉を決裂せしめたといふ非友好的態度をとる事は遺憾であり、日米貿易が年々アメリカの甚大なる出超の情勢にあるにも拘らず些少な日本綿布の輸入阻止工作に邁進するアメリカ政府の態度は重大批判の對象となつてゐる

米の綿製品輸入稅 四割二分引上

【ワシントン廿一日發國通】ルーズヴエルト大統領は廿一日綿製品の輸入關稅引上を聲明した、引上げ率は四割二分實施期は六月廿日である

貯蓄銀行法改正 好感持たる

滿洲國々債優遇を目的とする貯蓄銀行法の改正は二十一日貴衆兩院を通過したが、北鐵公債第二回發行を控へて滿洲國債の市場性擴大に資する處大であると當地各方面では好感を以て迎へられてゐる、從來貯蓄銀行の特殊性に鑑み外國債を投資擔保等の目的物にすることは禁止せられて居り滿洲國では北鐵公債發行に際して日滿不可分の關係よりして滿洲國債の內國債同樣の扱ひ方を屢次に亘り日本財務當局と交涉を重ねてゐたもので、今次の改正により漸く實現を見たものである、即ち今次の改正により貯蓄銀行は大藏大臣の許可を得て外國債を投資擔保の目的物とすることが出來得るやうになり、滿洲國債にこれを適用せんとするものである

白系に恐怖する ソ聯政府

在滿十萬の白系ロシヤ人はセミヨノフ將軍の指導下にハルビンに白系露人事務局を設立し奉天、大連に支局を設置して民族的活動をなしつゝあるが、ソ聯政府においては右白系露人の組織的積極的活動に對し脅威を感じ事每に干涉壓迫を加へつゝある、即ちさきに植田關東軍司令官が赴哈の際白系露人が武裝をなし隊伍を整へて出迎へたがソ聯政府はユレニエフ大使を通じ日本外務省に右白系露人の行動は露支協定並に滿洲國當局から與へられた保證の精神に相反するものであるとの見當違ひの抗議を提出したといはれソ聯の白系露人の活動に對する恐怖は最近常規を逸してゐる狀態にある

滿鐵の企圖する

純經濟的農業移民案

【大連國通】滿鐵では日本人農民の滿洲移植に關し日本の人口問題又は國防の見地を離れ純經濟的見地から之が實行は焦眉の急を要する問題であるとなし、過般來關東軍當局と連絡をとり、着々研究を進めて居るが、滿鐵では專ら北滿方面に建設された新線の經濟化に當り、新線沿線に大量の農業移民を入植せしめて輸送貨物の增加を圖り、以て新線の枯渇を防がんとする觀點より松岡總裁も移民事業の達成には相當の犧牲も惜しまぬ決意を有して居る、而して之が實施方法は政府の根本方針に從ふ必要あり、宇佐美理事は今回の上京に於て政府當局に對し經濟的見地より農業移民の實行を急ぐ滿鐵の立場を說明し併せて關東軍、滿鐵間に於て諒解を遂げた移民現地案の內容を概略說明して政府の善處を要望した、即ち現地當局の企圖する移民實行案は四千キロに達する新線の經濟化を實現する爲十五年乃至二十年間に五百萬人の農民を入植せしめる事を目標とするもので其實行方法は次の如くである

一、農業移民一村一部落を一丸とし、三百戶を一單位として移植する

一、入植後は一單位の共同經濟とし且つ共同耕作とする

一、入植後一年間に家屋の建設及び生活の自給自足を完成する

一、入植二年目より一單位共同經濟を班の共同經濟とする、從つて耕作經濟も三百戶一單位が數班の細胞に分裂される事とする

一、入植三年目より經濟を個人經濟とし土地を分讓して獨立せしめる

歐亞連絡旅客會議 六月廿五日からワルソーで

【奉天國通】一時開催を延期されてゐた歐亞連絡旅客會議は今回ドイツ鐵道側の要求により六月廿五日よりワルソーに於て開催する旨ソ聯當局より鐵路總局に通知があつた、鐵路總局としても之に應諾する筈である、尙貨物會議はモスクワに於て六月下旬開催の見込である

シャム國視察團 總理訪問

來京中のシャム國防省經理局長モム大佐一行は廿二日午前十一時十五分參謀本部附手島大尉に同伴され國務院に張首相を訪問した、先づモム大佐より來滿の挨拶を述べ「滿洲國は建國日尚淺いにも拘らず我等の想像したのとは全く異り國內到る處建設の意氣が旺溢し、素晴しい發展を遂げつゝあるのには驚嘆しました、東洋の一角に新興帝國として躍進しつゝある貴國と同種民族である我々シャム人は相提携して東洋平和確立に努力したい事と期してゐます」と述ぶれば張總理は

如何にも御同感で、東洋人は東洋に歸り東洋の興隆を圖るべきです、貴國の御隆盛を御祈りします

と力强く述べ、滿シャム親善の和やかな空氣が展開され、張總理は立つて葡萄酒の杯をあげ滿シャム兩國の發展を祝し、一行は同三十分辭去した

多田前司令官 天津發歸任

【天津廿二日發國通】第十一師團長に榮轉の前支那駐屯軍司令官多田中將は本日午前九時半天津日本租界碼頭より內外人の盛大な見送りを受け裝甲艇にて出發した、塘沽よりは長安丸に乘替へ歸朝の途に就いた

三浦新駐滿大使館書記官着連

【大連國通】新任駐滿大使館一等書記官三浦武美氏は廿二日吉林丸で着連した

相川外事課長 廿五日來京

朝鮮總督府外事課長相川勝六氏は滿洲視察のため來る廿五日午前九時着列車で來京する旨當地大使館へ通知があつた

寄附

▲吉野町二丁目十六番地手塚照朝氏は長男淳一さん（二〇）の忌明に當り二十二日貧民救濟資金に金三十圓を寄附した

人事往來

▲久下沼大連警察署長、二十二日午後來京
▲苅田博氏（鐵路局員）同チチハルへ
▲熊田嘉平氏（營橋市會議員）同吉林へ
▲谷口素綠氏（建築業）同來京中央ホテル

航空往來

▲高橋良三氏（奉天會社員）二十二日午後奉天より
▲池田新八郎（同）同
▲安武淸氏（新京會社員）同大連より
▲飯田鐵雄氏（一等歐醫）同ハイラルより

社説

英國の補助艦增量要請
焦燥巧猾策でない事を望む

一

英國政府は、最近歐洲諸國特に佛・伊兩國が多數の潛水艦を建造しつゝある實情に鑑み、巡洋艦・驅逐艦等自國の補助艦についてその保有量を增加せしめる必要を認め、右兩艦種の增量方を正式にわが日本政府に申出で來つた、これは、一九三〇年ロンドン海軍條約に於ける第三編第二十一條のエスカレーター條項の適用を避け、日、英、米三國間の友好的商議によつて問題を圓滿に解決せんとする方針をとり、わが日本の承認を要請したものである。

二

一九二一―二二年のワシントン會議は、日、英、米三國の勢力均衡を確認したものであつた。しかし、その後の日本の國力增大につれて、英、米は五・五・三の比率にさへ不安を感ずるに至つた。ついで締結されたロンドン條約は同じく三國勢力均等の再確認を目的とするものではあつたのだが、それは却つて日本のためにワシントン條約の徹底的排擊に乘り出すべき契機を與へたに過ぎなかつたのである。イギリス海軍は多くの不安に脅かされてゐる。イギリスの傳統的政策たる歐洲列强の勢力均衡の建前から、フランスを出し拔いてドイツと單獨に海軍協定を結んだ。ドイツに對して自國海軍の三十五%の比率を容認したのであるが、それは却つてフランスをしてイギリスに對して五對四の比率を要求せしめる口實を與へてしまつた。更にエチオピア戰爭は、イギリスをして印度に通ずるその貿易線、國防線の强化すなはちスエズ運河と紅海との安全保障の必要を痛感せしめた。

三

英國の苦惱はその諸植民地において深刻なものがある。英國は武力によつて植民地を獲得し、武力によつて統治して來た。しかもその武力的統治の根底をゆするが如き運動が植民地の到るところに擡頭し、根强く植民地民衆の間に浸潤しつゝあるのである。また、その近隣のドイツ、フランス、ソ聯、イタリー等ロンドン條約締約國以外の諸國では續々潛水艇、水雷艇等の建造が行はれてゐる。國防は相對的のものである。イギリスのみに條約量以上の補助艦保存を許容することは、彼に同情さるべき理由ありとはいへ、まじめに條約を尊重するわが日本の立場よりしては到底默視し得ない所であるべきだ。國際新情勢に備へて、國防安全感の均等確保のためにイギリスの要請を愼重に研究し、各國間に公正妥當なる新事態のための處置を講ずる用意はわれに在る。保守黨の牛耳る焦燥英國の申出がその外交巧猾の策でない事を望まう。

國際現勢と帝國海軍（二）
日露戰役の實績に鑑みて
海軍省海軍軍事普及部

三、日本海戰捷の教訓

開戰當時、彼我海軍の勢力は左表の如く露國側が優勢であつた

	總噸數（噸）	比率
日本	二四六、二三三	七五
露國（黑海艦隊を含まず）	三二八、一七四	一〇〇

露國が右の如く優勢なる海軍を有せしに拘らず、度々我艦隊の爲に敗衂し　最後に日本海海戰に於て古今未曾有の覆滅的慘敗を喫したるは勿論御稜威の然らしむ所であり、且聖將東郷提督の籌劃入神なりしと、帝國艦隊の練度、將士の鬪志、士氣等が斷然露國艦隊を壓倒したりしに因るものなるは明白であるが、他面に於て露國はその優勢海軍を歐亞兩方面に二分し、更に太平洋艦隊は旅順仁川浦鹽に分散したりし爲、隨所に我艦隊の先制的攻擊を受け、所謂個々擊破を蒙つて敗滅したるに因りし事も爭はれぬ事實である　斯くして東洋の制海權は劈頭より帝國艦隊の手に掌握せられ、全戰局の勝因は玆に明確に作られたものと謂はねばならぬ

而して日本海海戰の我徹底的全勝は更に吾人に大なる教訓を與ふるものが多い

明治卅七年十月、旅順の堅壘猶攻略に至らず、我滿洲野戰軍は沙河に對峙中にして敵の增援隊は刻々と到着せる情勢にあつた時、全國工業總動員に依りて晝夜兼行完成されたる露國第二太平洋艦隊は、極東遠征の目的を以てバルチック海を出發すとの報に接した、當時帝國上下の悲壯なる決意は、元軍筑紫に殺到すとの飛報に接した鎌倉武士の夫れにも優るものがあつた、然るに敵艦隊來航の途中旅順は遂に陷落し、第一太平洋艦隊は全滅し終つたので、露國は更に第三太平洋艦隊を編成して之に合同せしめ、大擧東洋の制海權を奪回し大陸の戰勢を挽回せんと企圖したが、時既に遲くクロパトキン將軍は奉天に於て慘敗し一路北方に退却中であつた、玆に於て露艦隊の任務は一層重大困難なるものとなり、此の遠征艦隊乾坤一擲の勝敗は露國として日露戰爭最後の切札となつた帝國としても亦「此一戰」に依つて皇國の興廢を決するの運命に置かれたのであつた

×

明治卅八年五月廿七日、日露戰役最後の血戰は對馬海峽に於て展開されたが、戰鬪は周知の如く世界海戰史上空前の戰果を以て我艦隊の全勝に終つた

此の大捷が吾人に訓ふる所を摘記して見よう

（一）當時露國民一般は、戰爭の原因が覇道不純のものであつたが故に、此の戰爭を國家存亡の國民戰爭と考へ得なかつた、のみならず政府主腦部にも戰爭反對論者あり、國内には革命叛亂さへ起つてゐた、從つて遠征艦隊將兵は唯だ々々日本艦隊との會戰を回避し、身を完うして無事浦鹽に入る事のみを祈念してゐた、之に反して我國民の上下は眞に國家存亡の血戰たるを自覺し、艦隊乘員亦盡忠報國の意氣に燃へ、身を粉にしても敵艦隊を擊滅し、一隻たりとも浦鹽へは入れぬと云ふ決心であつた、勝敗は戰はずして自ら定まれりと云ふも過言ではあるまい

×

（二）露國が開戰當時極東方面に派遣して居つた海軍兵力は我海軍兵力の約七割五分で又日本海海戰に參加して、露國第二、第三太平洋艦隊は我兵力の約八割であつた

而して右露國の海軍兵力は兩者とも戰爭の結果全滅したのであつたが、若し開戰當時極東方面に在つた露國艦隊がその全兵力の集中を以て我を攻擊し、その結果帝國海軍が一大損害を蒙つたと假定せば日本は爾後殘餘の艦隊を以て克く第二、第三太平洋艦隊に對抗し得たであらうか、又第二、第三太平洋艦隊が全部でなくとも其の半分でも、半年早かりせば、或は又開戰當時既に極東方面に進出して居たとせば、果して日本海軍が斯くの如き赫々たる戰勝を得たか否かは疑問なきを能はざる所である。

×

以上は海軍兵力の迅速なる移動性を有する特質上現實に起り得る問題であつて、架空の假想ではない

卅年の昔に於て第二、第三太平洋艦隊は遙々一萬五千餘浬を航して極東に來攻したが現時行動力增大せる優秀なる艦隊を以てすれば右の如き移動が一層容易になつた事實に鑑みるとき、進攻の能否は兩國の距離の問題でなく、主として兩國兵力の大小如何に懸るものなることを銘記せねばならぬ

（三）又優勢海軍國が他國の近海に派遣せる兵力と略々均勢なりとするも、その本國に控置してある兵力は潛在的勢力として劣勢海軍國に大なる壓迫を加ふるものであることを銘記せねばならぬ、之はバルチック艦隊來るの報道に帝國海陸軍が非常に頭を惱ましその到着前極東に在る露國海上兵力を一掃する必要上、肉彈に次ぐ肉彈を以てした壯烈なる旅順の攻圍戰の敢行を要するに至つたことが如實に之を物語つてゐる

×

（四）日露戰役に於ては前にも述べた通り我海軍の作戰宜しきを得て、總兵力では露國が優勢であつたが、兵力を集中するといふ兵術上の一大原則を忽諸にしたのに乘じ、帝國は局所に於ては常に優勢を保持したことが大勝利を得た一大原因である、故に日露戰役に於て總兵力の劣勢を以て大勝した過去の事實を以て將來斯くあるべしとは斷じ得ないのみならず局所に於て兵力の優勢を保持した爲大勝したといふ事實は以て海戰に於て、兵力量が勝敗を決する重大要素であることを立證するものである

×

（五）日本海海戰に於て露國はその海軍力の全部を喪失し終つたので、東洋の制海權は全く我有に歸し、滿洲軍の戰果もここに確保せられ露國は遂に戰意を放棄するの已むなきに至り、我戰爭目的は完全に達せられたのであつた、將來に於ても敵海上兵力を粉碎して海上權を制する事の絶對必要なる理由は一若し日本海海戰に於て萬一我軍が敗北したとしたら、次には如何なる戰慄的事態が起つたであらうか一を想像すれば、千萬言の説明にも優るであらう

歐洲向け大豆輸出 大連經由激增
前年同期の四倍に近付く

滿洲大豆の歐洲向け輸出は玆一兩年間顯著なる數字を示してゐるが本年四月中に於ける大連經由の歐洲向け大豆は前月の取引に引續き取引活況を呈し總輸出高は十三萬五千五百十一噸で前年同期の二萬六千六百三十四噸に比して十萬八千八百七十七噸の激增振りを示してゐる、而してこれが積込船數は廿六隻で中にも日本船は僅かに二隻他は外國船である、日本船の二隻に積込噸數は僅かに九千五百十三噸外國船の二十四隻の積込噸數は十二萬五千九百九十八噸でその大部分を外國船によつて運送されてゐる

留保條件で 英提案容認

【東京國通】イギリス政府が藤井代理大使を通じ帝國政府に提示し來つた驅逐艦四萬噸增加要求に對する帝國政府の回答案は連日に亙つて、海軍外務兩當局者間に於て愼重協議を重ねた結果廿一日漸く成案を得るに至つたので愈々今明日中に藤井代理大使に發送することになつた、而して我回答案の内容はイギリスの要求を大體容認するが之が代償として帝國政府も驅逐艦、潛水艦廢棄の保留をなす權限を留保せんとするものである

重要肥料業統制法は 滿洲油房工業に大打擊與へん

【ハルビン國通】本議會に政府提出の重要肥料業統制法案は十九日衆議院の會議を通過貴族院に廻附されたが同案が施行される曉は硫安相場の引下げは不可避と見られる現在でさへ硫安の安價供給に壓迫されてゐる滿洲豆粕は今後益々日本肥料市場から驅逐される運命に置かれるものと悲觀視され、豆粕の最大需要地たる日本の需要が激減する事は滿洲油房工業に重大な影響を及ぼすべく豆粕の用途は肥料から漸次飼料に移行する傾向を示すものと觀られる

南阿聯邦 六月末經濟使節を派遣

【東京國通】日濠通商關係の惡化と共に日本羊毛業者は羊毛資源の多角化を圖り濠洲以外の羊毛を物色しつゝあるが之を知つた南阿聯邦ではこの好機を逸せずと南阿羊毛の日本向け大量賣込み計畫をたて非常なセンセイションを捲起して居る、即ちバタビヤ駐在東洋商務官アンドリユウ・ブレラン氏は南阿聯邦政府の命を受けて今月初め急遽來朝各方面を視察の結果、從來南阿毛と濠毛の品質統一から我が國では買付け困難視されてゐた南阿毛が我が國羊毛工業の使用し得る事を發見し今後この方面を開拓すれば相當量の需要を喚起し得るとの結論を得たので、この旨本國に報告したところ聯邦政府では早速之が實現に乘出す事になり、六月末ブーリー商務大臣以下九名の經濟使節を日本に派遣し技術指導を行ふと共に日阿貿易の促進に盡力する事となつた

光行檢事總長
憲兵隊長會議に於て訓示

【東京國通】憲兵隊長會議は廿一日午前十一時より法相官邸で開會、席上光行檢事總長より訓示があつた、要旨左の如し

我國現時の情勢は内外の時局極めて重大であり刑政の弛張は國運の隆昌に至大の關係を有するが故に苟も檢察の職に從ふ者は國内の秩序を正し、各人をして安んじてその性能の全部を擧げて國家社會のために盡さしむるを以て第一義とせねばならぬ　即ち

一、無政府共產主義運動の絶滅を期し特に嚴密なる査察を繼續し以て死灰再燃の機なからしむる事
一、近時社會情勢の急激なる變化に伴ふ過激な行動を排し國民の遵法觀念を强化する事
一、國家主義運動の高潮に乘ずる社會秩序の紊亂の排除に努める事
一、信教の内容を詳悉し法規に觸れるものあらば機宜の處置を施し以て時弊の匡救に當る事
一、瀆職の流行、風紀の頽敗を豫防糾彈し時局の匡救に當る事
一、國内事情は勿論國際情勢に因する犯罪現象殊に思想を背景とする各種犯罪は廣く且深く組織的に敢行せられるを常とするのみならず各方面相連絡して陰に主義的犯罪を敢行するの事例を見るの時に當り、各種搜査機關の連絡協調を絶對の必要とする事

丁酉廬漫筆（百七）

◎中島眞雄翁と「對支回顧錄」（一）

悠々自適して古稀を迎ひ喜壽にも成りても目出度いものは目出度いに相違無く充分祝賀に値するのであるが、若し其人が國家社會に對する奉公の念已みがたく老齡にも拘らず種々なる事業に盡瘁され、他人の容易に成し得ざる大事業を完成したとするならば、此こそ眞に有意義の光輝ある長壽であり單に祝賀に値するのみならず、大々的に感謝さるべきものである。今度鎌倉で喜壽の高齡を迎ひられたる我等の中島眞雄翁こそ確かに此種の人瑞至寶級に入るべき一人である。

×

世には身老ずして心老ゆるものあり又心老ずして身老ゆるものもある、孰れにしても晩年に入るのであるが我中島翁の如きは例外で七十七歲の今日身心倶に健旺である。『斯翁晩年無し』とでも稱すべきである。清帝大傅の陳　庵は中島翁とは福州以來の親友であつたが前年久振で天津で逢ひお互に健康を祝し合ふた後陳老は中島翁の爲めに特に健齋なる別號を撰して贈つた、耆し易經中の『積健爲雄』の義を取つたのである、何でも七十歲位の時だつたと思ふ、不思議なことに翁は此以後健康に赴かれ矍鑠たるもので實に壯者を凌ぐの概がある。文人など古稀を過ぐると落款に『七十以後所作』と刻したりする、翁は文人書家では無いが別の意味に於て更に偉大なる作品を種々出されて居る而して七十以後の作品が其以前のものに比して勝るとも劣らぬといふことは誠に驚嘆に値するのである。

×

翁は渡支以來四十餘年の久しき支那大陸並に滿洲に馳されて所有る興亞の大經綸に盡されたのであるが就中對支對滿言論機關の大先達として又言論作興文化促進の大恩人として不滅の功績を留められて居る、處が滿洲を去つて鎌倉に隱棲されてからでも表面は隱棲であるけれど、其實滿洲時代よりも却つて多忙の歲月を送つて居らるる、而して其れは一身一家の私を離れた方面ばかりの事である、此等諸事業の中での大事業の一は最近完成された對支功勞者列傳編纂事業であらう、此は還先日『對支回顧錄』と銘打つて世に出て來つた、上卷（重要記事）七百九十二頁下卷（列傳）一千五百二十頁洵に尨大蔚然たる鉅篇鴻著である。

×

件の編纂大事業に從事してより三星霜、喜壽に近い老翁が慨然として起ち不斷不休の努力を續け直接間接十數人の編纂員を督勵しながら鎌倉長壽寺の僑居から東京の東亞同文會に風雨を厭はず手辨當で通詰め、寒暑を忘れ寢食を廢するに至つた、流石に殺人的の酷暑には同文會内の編纂事務所を鎌倉建長寺内或は井の頭などに移して轉々したが一日の休息もなかつた、一方編纂上には豫想以上の大困難が襲掛かつて來た、それは對支功勞者と云つても大半は我大陸經營の埋草や捨石となつた人々であるから其事績は半ばイン滅しかけてる、其を探し出そうとするのであるから荒草寒煙の裏に立つて斷礎片瓦を集めながら古蹟を確めんとする以上の至難事であつた、然しながら舊知に尋ね遺族をたどりて極力資料を蒐集し出來る丈の正確を期せられた。

×

這裡の苦心は多く語るを好まぬ翁自身の自序中に『余の乏を以て本書編纂の監修に膺りてより玆に三年の頃ろ漸く其稿を脫して、將に世に公にせんとするに際し、當初の難境を回想し憮然として忘るる能はざるものがある。蓋し本書は明治四年支那と修交を訂せし前後に起り爾後僅々七十年間の事歷に過ざるも其間人事の變遷行履に至りては文獻の徵すべきもののなきのみならず甚だしきは其遺族の原籍さへも既にイン滅に歸するもの々皆是なりで余は爲めに筆を投じて前途の進行を悲觀するものが屢々であつた。』としみ〴〵述懷されてるのでも其一斑が知られよう。

商況欄（五月廿二日後場）

金銀市況

●上海標金　前引 一一六六.五　後寄 一一六八.一　步 ―
●大連金鈔票　寄付 [illegible]　引 [illegible]　高 [illegible]　安 [illegible]　出來 [illegible]　步 ―
一五月二十八日渡　六月十三日渡　出來
●大連鈔票銀大洋　引 [illegible]　高 [illegible]　安 [illegible]　出來高 ―　現物 [illegible]　不申來

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向　第一回賣 一〇二.二五　買 一〇三.三七五
▲倫敦向　第一回賣 一志二片八分三　買 三二分三
▲紐育向　第一回賣 二九弗四分三　買 一六分三
▲大連爲替
▲上海向　一〇四、八七五　四、八五　四、八〇　出來高 四萬
▲營口向　四、七七五
▲奉天向　一〇四、九〇

株式相場

▲大連株式（短期）
銘柄	寄	引
五品新	[illegible]	[illegible]
豆鈔新	[illegible]	[illegible]
錢鈔新	[illegible]	[illegible]
東鐵新	[illegible]	―
滿鐵新	[illegible]	―
二新	[illegible]	―
日產	[illegible]	―
鐘紡新	[illegible]	[illegible]

▲奉天株式（短期）

各地商品市況

銘柄	寄	引
滿取新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	―
五品	[illegible]	―
豆新	[illegible]	―
滿鐵	[illegible]	―
二新	[illegible]	[illegible]
電甲	[illegible]	[illegible]
同乙	[illegible]	―
東拓	[illegible]	―
東亞興	[illegible]	―
滿毛	[illegible]	[illegible]
優先	[illegible]	―
日魯	[illegible]	―

▲橫濱生糸　前場引 [illegible]　後場寄 [illegible]
現物 ―　當限 ―　先限 ―
▲大連麻袋　現物 三八錢　五月限 [illegible]

各地特產市況

●大連大豆　寄付 [illegible]　引 [illegible]
●（大豆粕等）[illegible]

●同豆粕
限月	寄	引
五月限	七.〇〇	七.〇四
六月限	六.九一	六.九四
七月限	六.八七	六.九〇
八月限	六.八四	六.八二
九月限	六.五七	六.五七

●同豆粕
限月	寄	引
現物	二.〇六	二.〇〇
六月限	二.〇〇	二.〇五
七月限	―	―
八月限	―	―
九月限	―	―
十月限	―	―

●同豆油
限月	寄	引
現物	―	―
六月限	―	―
七月限	―	―
八月限	―	―
九月限	―	―
十月限	―	―

●同高粱
限月	寄	引
現物	―	―
五月限	―	―
六月限	―	―
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]

●哈爾濱大豆
限月	寄	引
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]

●同小麥
限月	寄	引
六月限	―	―
七月限	二.七〇	二.七〇
八月限	―	―

●神戶豆粕
限月	寄	引
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	―	―

新京取引所市況（五月廿日後場）

現物（一石値段）　寄　引　出來高
大豆 ― 車
高粱 ― 車
小豆 ― 車
玉蜀黍 ― 車
定期（混合百斤値段）
大豆
五月限 [illegible] 車
六月限 [illegible] 車
五月限 ― 車
六月限 ― 車

手形交換高（廿日）

金票 三三枚 [illegible]
鈔票 一枚
國幣 一七枚 [illegible]

鮮魚小賣相場　百匁ニ付（二十二日）

品名	最高	最低
活鯛	九六	六六
氷鯛	三七	三〇
中小タイ	七四	七二
黑鯛	…	…
連子鯛	二八	二四
チヌ鯛	…	…
アマ鯛	…	…
イセエビ	七三	七二
車エビ	二九	二五
マクロ	…	…
カツオ	…	…
ブリ	…	…
ヒラス	二六	一八
サハラ	一九	一六
ニベ	二二	二〇
サバ	一七	一〇
メバル	…	…
赤ムツ	二四	…
アヂ	一六	…
カレイ	一一	七
ヒラメ	一六	九
ボラ	…	…
コチ	一四	…
コノシロ	…	…
キス	…	…
イワシ	…	…
サヨリ	三四	三〇
マナカツオ	四二	一三
ホーボー	…	…
カナ頭	八	…
ハマグリ	…	…
タワ	…	…
チコ	八	…
タコ	…	…
カニ	…	…
アナゴ	一六	一一
イイタコ	…	…
イカ	二〇	一七
水イカ	四三	四二
コエビ	…	…
タラブ	…	…
甲イカ	二四	一三
アワビ	…	…
クロナマコ	一五	一〇
貝柱	…	…
シジミ	一一	…
ガキ	…	…
マグロ切身	…	…
ニベ同	二五	二〇

哈爾濱驛前樹園撤廢

近く廣場に改造

新情勢に應じ哈鐵で具体化

【ハルビン國通】大ハルビンの表玄關たるハルビン驛前の廣場は樺國塔を中心に樹園に取圍まれて居るが、最近此樹園を取除いて廣場にしようといふ計畫が進められてゐる、即ち北鐵時代なら兎も角旅客の增加した今日驛前廣場はその樹園に狹められて馬車、人力車、自動車がワンサと押しかけ、列車到着時は大混雜を呈する狀態であり、交通事故防止の點から是非ともこの樹園を取除かうといふので、哈鐵では目下この土地の所有者たる市當局と交渉中であるが近く具體化をみる筈である

競賣に附されんとする黄金の王冠

【ハルビン國通】曩に破產の宣告を受けた當地キタイスカヤ街の信濟銀行金庫の奧深くロマノフ王朝の燦然たる黄金造りの王冠が秘藏されてゐたが、同行の破產整理で近く競賣に附される事となりその預け主の一露人は今金策に狂奔してゐるが、此王冠の預け主はアレクセイ（六二）といふ白系露人でロマノフ王朝華やかなりし頃帝室御用商人を勤めてゐたものであるが革命の勃發と共に祖國を逐はれ彼は秘藏の王冠を抱いて秘かにハルビンに亡命したのであつたが遂に生活に窮した揚句今から五年前に秘藏の王冠を信濟銀行に擔保として入れ金三千圓を借用した、ところが昨年末突如同銀行破產宣告となり驚愕したアレクセイは金策に狂奔してゐたが、今月十六日で約束の期限も切れ、同行の整理で來る六月上旬右王冠は競賣に附される事に決定したものである

この王冠は銀臺に黄金の鍍金をなし、數多の寶石を散りばめた燦然たるもので、相當の年代ものらしく時價數十萬圓の高價なものであるといはれてゐる

結核の撲滅を期し 全鮮豫防デー

廿六日より豫防協會の手で

【京城支局】明朗朝鮮建設の爲め總督府其他官民有志等斡旋の下に本春設置された朝鮮結核豫防協會では各道に呼びかけて道毎に結核豫防協會設立の促進に努めた結果、十九日の咸鏡北道結核豫防協會設立を以て全部終了したので來る二十六日より二十八迄三日間全鮮一齊に結核豫防デーを實施、宣傳ポスターやビラを津々浦々迄で頒布して一般民衆に對して結核の如何に恐ろしきかを熟知せしめ、豫防と健康增進に努めしむること〻なり朝鮮結核豫防協會で目下諸準備に忙殺されてゐる、尙京畿道では右豫防デーの二十六、二十七、二十八の三日間京城を中心に大々的に豫防宣傳を實施することに計畫を樹て早くも準備に着手したが計畫の內容は次の通りである

一、映畫と劇の宣傳
一、ラヂオ放送
一、無料健康相談所開設
一、結核豫防展覽會開設
一、昌慶苑の半額公開

承德電々支社管下の支局長會議

【承德國通】承德電々會社では廿一日より三日間に亘り承德映畫館に於て管下十七支局長會議を開催し

追加豫算通過し 總督府活況

【京城支局】臨時議會に豫て總督府より提案中の昭和十一年度第二次追加豫算も無傷で無事通過したので總督府關係各局課では俄かに活氣を呈し種々準備工作に忙殺されてゐる、而して釜山灣の埋築及浚渫工事、馬山灣現在の棧橋を中心とする埋築及護岸工事、汀羅麗水灣防波堤延長工事、仁川及城津兩港防波堤築造並に多獅島の突堤及荷揚場築造工事は總工費一千百八十三萬餘圓を投じ三箇年繼續で確定的となつたので內務局では專門技術官をそれぞれ派遣して十九日より一齊調査に着手した

關東軍線區運輸部合同 關係者招宴

【大連國通】關東軍鐵道線區及び陸軍運輸部大連出張所主催の大連關係官民招待宴は廿一日午後五時半から滿鐵社員クラブ食堂で開かれた、出席者の顏觸れは丸茂市長、森中將、牧野、岩井兩少將等を始め知名の士多數で先づ横山中佐より挨拶あり之に對し丸茂市長より謝辭を述べ歡談の後散會した

減少した失業者群

農村振興と大量移民斷行て 鮮人勞働者救はる

【京城支局】總督府社會課調査に係る昨年十月一日現在の全鮮失業者總數は八萬一千七百八十四人で前年に比し一萬五千七百十三人の減少で失業率に於ては一、六八パーセントの低下を示してゐる、此の原因は農村振興と勞働者の大量移民斷行に依るもので最も注目すべき現象は失業者の殆んど八割迄は朝鮮人勞働者が占めて居り內地人失業者は殆んど昨年と大差ない事である之等失業者は農村に少く都會地に集中され最も南鮮地方に多く慶南の一萬四千四百八十八人（一七・七パーセント）、全京城の一萬二千三十九人、全南の一萬二千八十四人がその尤なるもので最も少いのは忠北の一千七百十六人、忠南の二千七百二十九人である

スパイの暗躍に備へ 外事警察擴充

これが豫算十五萬圓計上

【京城支局】滿洲國の發展に伴ひ朝鮮半島の國防上の重大性は益々增大し來り近來國際スパイの暗躍が傳へられるに至つたので總督府警務局では十一年度豫算に特高警察機關擴充費卅八萬圓中に特高外事警察擴充費十五萬圓を要求してゐるが愈々貴族院に於ける豫算通過を俟つて總督府警務局保安課內に屬一名を增員し外事係を新設し京畿道慶南道の二道警察部に外事課を新設せしめ從來高等課で取扱つた外人關係事項を全部外事課に引繼がしむる事になつた、これが爲警視二名を增員之を課長に充當することゝなつた

府內編入三驛の目覺しい躍進

【京城支局】大京城の出現と共に新に府內に編入された永登浦、往十里、清涼里の三驛中心一帶は最近目覺しい躍進を示し都市機構の一部として重大な役割を果しつゝあり注目されてゐるが、最近一年間に於る右三驛の貨物發着キロトンに就てみるに永登浦は十年中到着貨物十一萬四千八百一キロトン同じく發送四萬七千百キロトンで前年に比し發着とも約七十八パーセント增、清涼里驛到着貨物は五萬八千百二十五キロトン發送三百九十九キロトンで前年比着發とも九十パーセント增、往十里は到着六萬一千百三十一キロトン發送一萬一千三百七十一キロトンで到着六十パーセント發送は前年皆無のものが一躍一萬キロトン台を出して驚異的飛躍振りを示して居り三驛とも今後漸增の傾向にある

農業倉庫と農村金融（四）

極端な搾取に等しい 青田賣買の弊害

農家の賣り急ぎを防止せよ

滿洲國における新農業政策要綱が、農業倉庫の設置を要請しつゝある根據が『農業倉庫の金融により、農家の賣急ぎ靑田賣買を防止』することに主眼を置いてゐる。けだし糧棧其他の特產商の手によつて行はれる靑田賣買が、滿洲農民の窮餘のやむを得ざる金融手段であると同時に、極端なる高利貸的搾取であつて、農業生產物販賣上農民をして壓制的不利に陷れるものであり、農業經濟の發達を妨げ、農民生活の向上を阻害するものであることはこれを否定し得ない。

元來靑田賣買は收穫物の豫約賣買であつて、農家は除草中耕等に流通資本を必要として、作物の收穫期の近づくに從つて、漸次流通資本の欠乏を訴へるのが普通である、この必要を充すために八、九、十月頃この豫約賣買が行はれるのであつて、糧棧その他の特產商は、外交員を奧地農村に派遣して靑田契約をなさしめてをる。

× ×

靑田契約による取引値段は現物引渡當時（大體陽曆十月十一月の間）の豫想値段の六割乃至八割を普通とし、その際價格の三分の一或ひは三分の二を前渡し（また手金として一、二割を支拂ふこともある）殘額は現物受授と共に交付するのが通例であるが、もし靑田取引をして自家の都合によつて契約を破棄する場合は月四分の利子を附すべきこととなつてをる。

かくて穀物の販賣には糧棧に買叩かれる農民は、生活必需品の購買者としても、また極端なる搾取を蒙つてゐる。すなはち粗布、綿、鹽、燒酎、麥粉、燐寸、石油、豆油、葉煙草等に生活用品を購入する場合、多くは現金不如意のために掛買を餘儀なくされる、そうして掛賣の淸算期にもし支拂ひが延びれば、直ちに二分乃至三分の利子が附加されるので、從つて農民はその高利の到來におびへて、唯一の大切なる收穫物をさへ、穀價騰貴を俟つことを得ずして靑田賣の豫約契約をもつて賣出しそれでやつと淸算をすますといふわけである。

× ×

すなはち、滿洲農村における下層農民が、現實の經濟的窮迫と半封建的なる地主、商人、高利貸本位の經濟機構のために、滔々として『靑田賣買』の賣急ぎへと驅り立てられてゐることは顯著なる事實である。

これを要するに『高利貸資本と商業資本は、謂はゞ挽臼の二片の石である、この二つの石の間で、農民の憐れな蟲けらのやうな些かの財產は擦りつぶされる』わけである。

勿論靑田賣買の禁止令は幾度か發せられたが、容易にこれを絶滅することは出來ない實際にあり現在においても『資本欠乏と信用薄により、糧棧は往前のごとく特產金融機關たるの機能を失ひつゝあり、特產相場調整にも多くの役割を演じ得ざるに至つたが然るに、一方にこれまで糧棧が有してゐた搾取的機能、例へば高利による靑由賣買の如きは、依然として存續してをる』のが事實である（水口生）

家庭

洗練された美は…　健康な肉體で
科學的な化粧法を應用した　初夏の美容學

人類が美容といふものに關心を持つて居ましたことは私たちのとても想像もおよばない位古くからのことらしい樣です。香料は紀元前二萬三千年頃に榮えてゐましたアトランチアン民族が既に使用してゐたといふことです。美容も一つの文化のバロメーターではないでせうか。

都市々々によりその女性からの男性からの服裝やお化粧、髮かたちなどから確かなその都會の文化程度を感じられます。古の言葉の「馬子にも衣裳髮かたち」といはれましたことは一應はうなづけますが

近代人　の神經は最早そんなことでは動かされなくなつてはゐませんか知ら。洗練された美、もつと根本的なものを感じる神經が伴ふと思ひます。美容に對する感覺の發達と共に美容學もずんと進歩して來ました樣に思ひます。近くは鉛白粉の全盛を極めました時代、つまり厚化粧をまつ白に塗りたてました時代は既になく、女性は化粧料の品質を選ぶ樣になり、又色彩に對しまして考慮する樣になりました。そして私たちは外から覆はれて造られました美のみでなく内から

發散す　る美にも魅力を感じることが多くなりました。即ち健康美、精神美といはれるところのものを要求する樣になりましたので、美容とはお化粧をして髮を結ぶといふ狹い範圍から、うんと擴大されて來ましたと考へられます。精神が健全で肉體が健康でありますと、そこから自然に内面的な美が生れて來るといふものですが、外部からも相當の美容法を講じなければなりません。私たちは常に外氣にふれ皮膚は新陳代謝による體内の老廢物を排出してゐますので清潔を保つために一般に入浴が行はれて居ますそれで美容の

第一課　は入浴といふことになりませう。第二課は皮膚や毛髮の健康美を保持するための美容的な手當、美容術が進歩してきましたので、種々な技術と器械、さまざまの化粧料に依つて常に皮膚や毛髮の健康美で美しくあることを保たれます樣な方法が生れて來ました。皆樣既に御存じのマッサーヂ方法――これは皮膚に對しましては、果實によるもの、水によるもの、食鹽による方法、クリームによるもの電氣による方法等々を擧げられます。いづれの方法によると致しても、正しい認識のもとに

皮膚に　適應しましたものを選ばなければなりませんまた毛髮に對しては洗髮法、オイルシャンプーですとか、頭部マッサージなどによる方法、またレモンリリンス、ヴエニガーリンス等々の洗髮後のゆすぎによつて洗髮の鹼と、强靱な性質を造る方法などによる美容手當を必要とします。

紙上衞生相談

衞生に關する讀者の御質問に本欄を開放致します「紙上衞生相談係」宛お問ひ合せ下さい　用紙は官製はがき

（問）昭和九年九月生れの女兒でございますが、乳齒が上は八枚全部發生致しましたが、下は今以て六枚しか有りません、それに六枚が、隙間を少しづゝ置いて生えて居りますが後二枚の犬齒が生える餘地が四枚の内臼齒に近い門齒は犬齒の樣にとがつて生えて居ります、このまゝで八枚生えることが出來ませうか、何卒御敎へ下さいませ。（城内一讀者より）

（答）文面に依りますと下顎の犬齒が二本とも缺除して居るのかも知れません、何れに致しましても齒が生えて來るには齒芽と云ふのがあるので、それが發育しない場合は齒が生えて來ません。又齒が生えて來て居てもそれが埋伏して居る場合は見えませんから丁度生えて居ない樣に見えます。乳齒は御存知の如く一度拔けて次ぎに永久齒が生えるのですからさして御心配はないと思ひます、何れに致しましても一度よく拜見しないと明答致し兼ねます（片山齒科醫院片山秀樹）

軍用犬の功績
滿洲軍犬協會新京支部　―高月四郎―　（五）

もしも犬を飼ふとなると其飼ふ目的に添ふやうなものを飼ふといふ事が大切になつて來る、獵をするならセッターなりポインター或はグリフオン等々これも獵場の關係や、いろいろな適不適の條件があるだらう、鬪爭心が旺盛な獵犬でも買はうといふなればブルドック、マスチフ、土佐犬秋田犬と色々あるし、お孃さんが膝の上で可愛がるには先づ例外なく狆とか日本テリヤ少々ハイカラでワイヤデリヤといふところ、まさかグレートデンも抱けまい。

―◇―

さて一般家庭に於て犬を飼ふ場合に何種の犬を選べばよいか、先づセパード、エアデールテリア、ドーベルマン等はうつてつけの家庭犬であらう女の兒には人形を、男の子には犬を與へよと云ふが三、四才の頃から十二、三歳の年期の子供にとつて殊に男の子の犬に對する關心、愛情といふものは非常に純で眞劍なものであつて犬と一緒に遊んでゐる子供達の言動を見てゐるとよく子供は犬を對等の友人扱乃至は絕對的權限に依つて服從させた家來として扱つて人と犬といふやうなけじめは無くなり、其處には渾然とした子供のみに許された獨自の美しい世界が開け、子供は帝王の如く又あるときは親しき友の如く犬に對して何事かを話しかけ命令し、愛撫し、叱責してゐるのである、この事は丁度子供のその時代の智育の發達程度があたかも未開時代の放牧生活を營んでゐた頃の人類のそれに相當し、先天的に其時代の氣風が現れて來るのだと說明する、心理學者の說にうなづかされる次第である、家庭としては樂しいピクニックのお伴をさせて可、朝夕の散策が犬を伴ふ事に依つて如何に明朗である事か、公園や野原を犬と一緒に驅け廻ればよい運動になる、ジャムプだ、搜索だ、物品監視だ傳令だと訓練から段々進んで來ると共に御主人のカフエー遊びなんかピタツと止る事妙牡犬であつてシーズンが來て良い配偶者を選んでやる事も樂しみなら月滿ちて五匹六匹七匹と生れた仔犬が皆元氣で日一日と成育して行くのを朝夕世話してやる樂しみ、正に愛犬趣味の醍醐味は玆に盡きると云つてもよいであらう。

―◇―

そして斯の如く家庭生活を豐にし愛兒に善き友であり、無言の服從と忠誠を誓ふセパード犬は一朝國家有事の秋は犬ながらも那智、金剛のやうに銅像にさえなつて永久にその手柄を讃えられようと云ふ武勳を約束された勇士でもあるのだ、幸に滿洲各地に軍用犬協會の支部も設立され、セパード犬やドーベルマン等の軍用犬を飼育するには多くの便宜と機會が與へられるやうになつた、お互に平時に在つては良き家庭の友とし、一朝事あらば軍用犬の補充は吾等の手でどしどし供給出來る樣に準備してやり度いものだと思ふ。」

氣をよく利かせて　仕事は忠實に
▽……女中さん讀本

（う）つかりしてゐてよく無くなるのはマッチです。大急ぎでガスに火をつけ樣とする時に一本もないと、灰皿から、御佛壇まで馳けづり廻らなければなりません。それでお客樣等あらうものなら、まさかお座敷まで借りに出かけるわけにもゆかないでせう

（斯）ういふ事は一寸氣をつければよい事で、買物に出た序に何かなかつたかは一應考へて、買ふ樣にします。よく一つ用達しに出かけて、一つだけたして來るものですが、折角出かけたものですから、出來るだけ有效に用をたして來ることです。

（又）マッチを用ひます時に空箱と實の入つた箱とを一緒にしておき易いものですから使ふときに一々振つてみてゐます。あれは能率上から云つてもばからしい事で、空箱は空箱と別にして實の入つたものをいつでもすぐ使へる樣にしたいものです。

（氣）が利く者は重寶だが蔭日南があるから、不自由でも鈍感な方が良いとは、よく言ひますが、氣が利いて信用があれば女中さんとしてばかりでなく、人としても滿點です。ですから氣が利く人は信用をとることにおつとめなさい。

お料理獻立
支那風の鷄の燒き肉と　きうりの酢のもの

この鷄の燒き肉は鷄片（カオチイピエン）といふ支那料理で簡單で美味しうございます。

【材料】五人前
鷄　平羽肉　百匁
酒　二勺（支那の紹興酒か老酒ならなほ可）
醬油　三勺
砂糖　茶匙輕く一杯
芥子　少々

尙きうりの酢のものゝ材料として
胡瓜　三本
鹽・酢・醬油　砂糖・調味料・ゴマ油

鷄肉のそぎ身を酒、醬油、砂糖を合せて浸けて置き、直火で燒いてとき芥子をそへます。添へとして胡瓜のまはし切に酢、醬油と油をかけて出します。

今日の話題

▲德川家康が十九才の時三河の岡崎城へ歸つて城主となつたのは永祿三年の五月二十三日でした。
▲伊藤博文が初めて兵庫縣知事に任命されたのが慶應四年の同じ日
▲我國での輕氣球の始めは、明治十年五月二十三日に東京築地の海軍練兵場で飛揚を試みたことであります。
▲坂上田村麿將軍が薨去したのは弘仁二年の五月二十三日でした。
▲ナポレオン一世の席捲した戰後の對策をねるためのウイーン會議が半年の後漸く終幕しましたのが西曆一八一五年の五月二十三日でございます。

ラヂオ　けふの番組
（M・T・O・Y　新京放送局）廿三日（土曜日）

◇朝◇
六・〇〇　建國體操
六・二〇　ラヂオ體操（東京）
六・四〇　中等滿洲語講座（大連）講師　秩父固太郎
七・〇〇　中等日本語講座（奉天）講師　近藤喜助
七・二〇　氣象通報（大連）引續き　朝の音樂（大連）
八・三〇　經濟市況（東京）
九・〇〇　早辰演奏
九・二〇　料理獻立（大連）
九・四〇　經濟市況（大連）
一〇・〇〇　家庭講座（奉天）生理學から見たスポーツの知識（四）滿洲醫科大學敎授　醫學博士　北村直躬
一〇・二五　家庭メモ
一〇・三五　經濟市況（大連）
一〇・四〇　經濟市況（東京）
一〇・五九　時報（東京）
一一・四〇　ニュース（東京・引續き新京）

◇晝◇
〇・〇一　經濟市況（大連・引續き新京）
〇・二〇　晝の演藝（レコード）
〇・四〇　建國體操
一・〇〇　白天演藝（奉天）
一・二〇　ニュース（滿語）
一・三〇　演藝（滿語）
一・五〇　下午演奏
二・〇〇　經濟市況（大連）引續き　日用品値段（滿語）
二・三〇　夏場所大相撲實況「十日目」（東京）―兩國々技館より中繼―

●備考　左記の時間には中斷す
二・五〇　經濟市況（東京）
三・〇〇　ニュース（東京）
三・三〇　經濟市況（大連）

五・〇〇　子供の時間（東京）うたのおけいこ　ダン道子　子供のテキスト五月號　時選童謠
一、米とぎ　增田絢子作詞　坊田壽眞作曲
二、でゝむし　大尾益男作詞　高階哲夫作曲
五・二〇　コドモの新聞（大連）
五・二五　氣象通報・番組豫告

◇夜◇
六・〇〇　ニュース（東京）
六・二〇　今晩の番組・官廳公示（滿語）
六・二五　政府公報（滿語）
六・三〇　能樂（大阪）―大阪朝日會館より中繼―
七・三〇　三曲　さらし（東京）
七・四五　拳鬪試合實況―新京記念公會堂より中繼―
八・三〇　時報・ニュース　引續き　ニュース（東京）
八・四五　ニュース・經濟市況　氣象通報・番組豫告（滿語）
九・〇〇　舊劇（奉天）
五家坡　唱　新亞集團戲劇部　崔玉僕　隱樵　外一名　場面　郭聖岩　外六名
一〇・〇〇　北滿の時間（哈爾濱）
一、講演「無價値の身分」ダヴイドフ
二、レコード　シヤリヤーピンの露西亞民謠
三、ニュース

清唱
一、烏盆計
二、珠簾寨
唱　王顏屛　胡琴　馬興乾　南絃　孫長富

三曲「さらし」
▽……後七時三十分東京から

箏…大澤松榮　同…家田由美子　三絃…丸田シマ能　尺八…納富壽童

槇の島には、晒す麻布、賤が仕業は、宇治川の、浪か、雪かと、白妙に、いざ立ちいでゝ、布晒す。鵲の渡せる橋の霜よりも、晒せる布に白味あり候。なふ〳〵山が見え候。朝日山に、霞棚曳く景色は假令駿河の富士もものかは。

〳〵小島が崎に寄る浪に、小島が崎に寄る浪に。月の光を映さばや〳〵見渡せば〳〵伏見、竹田に淀、鳥羽も何れも劣らぬ名所かな〳〵立つ浪はたつ浪は、瀨々の網代に遮へられて、流るゝ水を堰き止めよ。流るゝ水を堰き止めよ。所からとてな〳〵布を手ごとに、槇の里人打ち連れて、戻ろふやれ賤が家へ。

熊谷選手引退記念　拳鬪大會
後七時四十五分公會堂中繼　歌謠曲は中斷　功罪や如何に？

熊谷二郎選手の引退記念國防獻金拳鬪大會が昨二十二日に引續き今晩七時より記念公會堂において開催されるが、新京放送局では同夜七時四十五分より時報まで本大會の實況を中繼放送する、本大會は在滿プロフエッショナル總動員の豪華版で電波に乘る旺んなものがあらう、擔當アナウンサーは美濃谷善三郎君、尙主なるガードは左の通りであるが同夜七時四十五分（滿洲時間）より八時（同上）までの內地プロは別項の如くメ香さんの歌謠曲が編まれてあり、內地中繼か、拳鬪中繼か、この功罪は一にかゝつて當夜拳鬪實況放送效果如何によつて決定されるものであり、試驗台上の新京放送局の努力に大きな興味を惹くものがある

▼六回戰
フライ（石渡戶春雄　金租榮）
バンタム（金子聖春　河本正吉）
▼八回戰
フエザー（南光一　申太永）
ウエルター（秋山光男　藤原三郎）
▼十回戰
ミドル（阿部元　能谷三郎）

內地プロ　歌謠曲
唄…メ香　伴奏　日本ポリドール・管絃樂團

一、雨の大川端　若杉雄三郎作詞　後藤紫香作曲
寄りそふて春雨傘にぬれてゆく大川端の夕あかり、エゝ啼くは千鳥か夜の風　降りしきる、雨は斜におくれ毛の、二タ筋三筋やるせなさ、エ、啼くは千鳥か夜の風　たまさかは、亂れて嬉しし紅䏍の子、浮名に匂ふ春の雨、エゝ啼くは千鳥か夜の風

二、赤城想へば　秩父重剛作詞　山田榮一作曲
赤城想へば照る日もくもるはなればなれの三度笠で、泣いてくれるな又逢ふ日まで、やくざ暮しの意地ぢやもの　暮れる山の端雲散る空に、姿しや泣きたい旅からす

三、フイトサ節　清水實作詞　森義八郎作曲
千鳥啼く夜は私も泣ける（フイトサ）濱の松風涙ネ（フイトサ）唄フイトサフイトサオーサイ　括弧内以下同じ　月の岬の燈現樣にネ、今日も來ました願かけに　沖の岬に灯がつけば、なぜか仕事も手につかぬ　はれておくれよあの山あたり、一ト目逢ひたい顔みたい

四、柳の新潟　藤田まさと作詞　山田榮一作曲
月影にゆるむ柳しのばれて今宵もなぜかやるせない、戀の新潟乙女泣かせの柳道　ぬれほそる柳小路の蛇の目傘、笑くぼ千雨をなぜぬらす、夢の新潟思ひ出したか　あの頃をたそがれてかすむ彌彥の山の上に、かたるもうれし夫婦星、唄の新潟唄に彌彥も身をやつす

五、會津磐梯山　山田榮一編曲
イヤー會津磐梯山は寶の山よ、笹に黄金がエーマタなりさがる。おはら庄助さんなぜ身上のこした、朝寢朝酒朝湯が嫌いでそれで身上のこした　ハア　スッチョイ〳〵ナ　イヤー東山から日にちの便り、行かざなるまいエーマタ顔見せに　ハアスッチョイ〳〵ナ　イヤー今年や豐年、穗に穗が咲いて、道の小草もエーマタ米がなる、ハアスッチヨイ〳〵ナ

第一回吉林新京驛傳マラソン大會回顧（五）
盛京並に本社主催　第二回大會前奏記

各コース狀況

第一コース　北本君（大連）スタートより快足を伸してトップを切り他走者を引離し領事館前で既にラスト韓君との開き約五百米北本君から約百米離れて宗、于、崔三君並走、吉林高師前迄の所要タイムは北本君二十八分、宗君二十八分三十秒、于、張兩君三十分、錦州三十七分三十秒、蔡君三十七分四十秒、韓君三十八分、第二區關門前で宗君北本君肉迫しその儘第二走者に繼ぐ

第二コース　全コース中の最難コース丘陵地帶に入る、大籔君敢然ピッチをあげ引繼ぎ約十分にして吉林、濱江を拔くも村岡、唐兩君の力走に及ばず、トップの唐君に約二千米遅れて第二關門に入る、唐とラスト何君との差約四十分關門前奉天大連を拔く、唐君の活躍は目覺しく遂に記錄章を獲得した

第三コース　各チームの走者の差大きくなり展開する、大連富永君トップに奉天趙君約千五百米の差とる、志永君猛走よく王君（奉天）を拔いて第三關門で約八百米引離す、續いて約千五百米遅れて伊藤君第三關門に入る、（午前十時）

第四コース　緩い勾配續きの坦々の平路が續く置いて續く、大連の力走目覺しきものあり、三位新京友永君奉天に遅るること三千米、四位吉林趙君これに續き濱江、錦州、吉林（日）新京（滿）の順―この區間正午近くの陽光あり橫なぐりの强風砂塵を

第五コース　このコースに入るや最早や大連森嶋君、奉天張君、新京饒君三者の競爭のみに焦點がそゝがれるに至つた、コースの變遷につれて强風走者の眞向を衝き砂塵萬丈、コンデションは益々惡くなるばかりであるラスト新京（滿）走者トップ大連が第六關門を通過せるも未だ第五關門に達せず。

第六コース　より九コースまでは依然として走者順變らず奉天汪君と新京（日）金君との差約四千米第六位錦州李君第四關門繼走の際トップ走者大連杉田君早くも第七關門に達しこの時の第一位大連走者と最後位新京滿人走者の互り約五里に及び第七關門に達せずして新京（滿）チーム失脚

最終コース　大連欅君は萬國オリムピック大會に名を馳せた猛者である折から雲足險惡となり小雨を催すも砂塵おさまり絕好のコンデイションとなる、欅君悠々快足を伸して新京市街コースに入り、沿道の拍手と歡聲を浴びながらゴールインする、續いて奉天宋君約二十分遅れゴールイン、新京本野君宋に遅れること十分、以下吉林、濱江、錦州の順位にゴールインする、大連チーム全コース走破

所要時間八時間四十二分二十一秒

マラソン大會　全走路百二十粁
吉林　新京　南滿線

學藝

稻葉岩吉氏「滿洲發達史」を評す ―(上)―

林同濟

以下は天津南開大學經濟研究所發行『政治經濟學報』第四卷第三期所載のものを支那學界の見方を知る資料にと日譯したものである。

本書の第一版は日本に於いて大正四年世に問はれたものである。內容疎漏で妥當を缺いた處も多かつたが、東北全史を略述したはじめての書と言ふべきであつた。その意圖は稱するに足り、その用心も殊に畏るべきものが存した。その增訂本が去年出版されたのである。凡そ廿年來の日本學會の努力研究の收穫は、稻葉氏は大體これを悉く採用、斟酌して編入してゐる。著者が時々大和主義的な論調を發揮してゐるのを除いては、本書の結構は大きな間違ひはない。解說も亦前版よりはやゝ詳しくなつてゐる。東北通史を擧げよと言はるればわれらは先づこの書に一指を屈すべきであらう。

中國に於いて自國人の著に成る一本の東北全史も無いとは遺憾なことである。九一八年事變後、國內に三五の學界の權威が筆を奮つて試みんとした。だがそのまゝ五年の光陰が已に過ぎてしまつた。わづかに傅斯年氏の『東北史綱』一册があるだけである。そしてこの書に論じてゐるのは魏、晋以上に限られてゐる。その內容も人の希望を滿たし難い。稻葉氏の今次の增訂本に比べては持論自ら異るが、その工夫にはなほ拙い所あるを免れぬ。『滿洲發達史』の初段には、內藤虎次郎の大正十二年の序言があつた。增訂本にもこれを再印刷してある。內藤氏は日本に於る漢字の大權威である。東北史の研究に對しても、內藤氏は日本學界の前驅に數へられる。彼が一九〇〇年に發表した「明東北疆域辨誤」なる一文は、永寧寺の碑拓に據り、明代の東北疆が確かに遠く黑龍江口一帶にまで至つてゐたことを實證したものであつた。同時にまた「滿洲源流考」の記錄は、あきらかに清廷の删削のために根據となすに堪えぬことを摘發したものであつた。同文が出てから、日本の學者の東北史に對する興味は頗る昂められたのであつた。

稻葉氏は內藤門下の高値である。滿鮮史地に對して著述甚だ夥しい。その『清朝全史』ははやく漢譯も出てゐる。蕭一山氏の『清代通史』が出るまでは、稻葉氏の書が清史を通述した唯一のものであつた。もともと清代の諸帝は、その祖先が明に事へ封を建州に受けた史實、明代については建州に關しての記載を殆んど删除し盡したのであつた。內藤氏はこのために東北研究は須らく朝鮮 案から着手すべきであるといふことを主張した。稻葉氏はこの衣鉢を奉じて、少からぬ價値ある文章を貢獻した。東北史地に關する研究の大部分の精華は、多く白鳥庫吉氏が編輯した『滿洲歷史地理』の內に發表されてゐる『滿洲發達史』の內容は『滿洲歷史地理』から採錄したものが甚だ多い。但し漢の初、朝鮮四郡の位置及び一、二其他の問題に關しては、稻葉氏と白鳥氏とは大いに參差せる點がある。(『滿洲歷史地理』は二十五年前に完成したものである。その中には大誤謬もあるが、大體は參考の用となし得る。最近ルシエヌ・ギルバアトによる『滿洲歷史地理辭典』とともに東北史研究に不可缺の書である。)

徒然なるまゝに (下)

細川明

―3―

橫光利一の「天使」をよんだ。作全體としては橫光にはもつといゝ作品があるであらう、僕のこの作品をたかくかふのは心理描寫である。容易な、誰にでも充分理解出來る言葉をもつて、描いて居る心配描寫である。このやうにやさしく描けば、餘り文學的敎養のない人にも、容易に純文學も理解出來得るであらう。最初の方を讀んで居ると、なる程と考へさせられた。主人公の心理の移動が手にとるやうに描かれて居る。この點を僕は一讀に價ひするものだと確信し、推薦するわけである。作全體として、作品に最初出てきた人物はいつの間にか、消えて無くなつて居るのは橫光らしくない缺點だと思ふ。中頃より、主人公が女と一緒に奉天まで旅行する途中のホテルのことを書いてゐるが(主人公は宿屋經營の息子である)これなどは作全體として、書かない方が、結果としてよくないかと思ふ。餘り必要のない事であるから。

―4―

宮城道雄氏の隨筆「騷音」をよんだ。この人の作品をよんで居ると、一藝に秀でた人はさすがに何をさせても旨いものだと思つた。これは氏の「雨の念佛」につぐ第二の隨筆集である。作者は誰でも知つて居る通り、盲目のお琴の先生である。「春の海」は音樂に理解のない人でも一度は何處かできいてゐる事であらう。

「騷音」は勿論作者自身で原稿にペンを走らせたわけではない。本の何處かに書いてゐたが文學士某氏(名前は忘れた)の筆記によるのである。妓に描かれて居る世界は盲目の世界より外界を眺望しようとしてゐる。その爲には、盲目である作者は耳と指先によつて知らねばならない、鋭敏な感覺によつて、描いてゐる世界は双眼を有する吾々には驚異的に感ずるであらう。それは實際不思議に綺麗な世界である。醜惡なる點が見えないが故に、見るよりも美しく感ずるのであらう。

文章は谷崎氏と同じやうに音樂的である。紙面に現はれた文章は假名で書いた方が、より柔らかく感ずるやうに思ふ辭句が漢字になつてゐるのは筆記者の熟考すべき點であらう。この點は僕の趣味によるのかも知れない。凡そ、漢字の網羅された文章は固く感ずるのである。經濟學や法律書でもよんでゐるやうにかんずる。吾々は本を讀むのは書よりも目を通してよむ。從つて、漢字と假名との調和は充分考へる必要があるであらう特に、小說とか隨筆の場合に於ては。

僕は漢字よりも假名の方が日本文らしくて好きである。宮城道雄氏の「騷音」は僕のこの拙文をよんで下さつた方には、是非、よんで戴きたいと思ふ。

信心銘 (九)

鹽谷壽石

違順相爭ふ

學藝消息

▲長崎商業、滿鮮に就職 長崎市立商業學校五年生七十二名は五月十九日長崎發二十四日午前七時新京に着くがこれに先立ち同校校長より鄭重な挨拶を本社宛送附された、因みに右生徒中三十五名の多數が滿洲朝鮮に於いて就職する意を希望してゐる

▲雜誌『上海』變動 雜誌『上海』の前代表者山田儀四郎氏死亡のため山田純三郎氏がこれを引繼ぐこととなつた、編輯同人には西里龍夫、田中玲瓏、中川安太郎、日高清磨、尾崎庄太郎の諸氏が參加する

新刊書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

△鮮滿見聞記(中野環堂著) これは著者が昨年二ケ月に亘つて朝鮮滿洲を講演旅行した際の視察記である、第十章「新興の新京」の中に「新京は唯新興氣分が隨處に漲つて居るのみで見るべきものは殆どない。何處に行つても土木工事が盛んに起され、新築の堂々たる建物が眼につく位のものである。大平原の眞中に都市があるといふのみで景色もなければ風景もない」と述べてゐるのはどうであらうか、蓋し長春人は大いに反對でこれは皮相な觀察として斥けざるを得まい、ただ新しい新京の建設者たちには反省の資料とはならう、四六判百二十頁餘、著者が佛教徒であるためにその方の觀察は詳しい(東京市牛込區矢來町一五四、中央佛教社 六十錢)

▲省政彙覽黑河省篇(日文) 曾つては黑龍江省に屬してゐた黑河、北部省境黑龍江に沿ひ一葦帶水の間に蘇聯と接し北滿避遠の未開地として取殘されてゐた同地方の拓かれゆきつゝある實情を各方面より記したもの(國務院總務廳情報處)

▲滿洲評論(五月十六日號) 時評小山「廣田內閣と大陸經營」谷口「低金利と滿鐵社債の條件」土井「中南支に於ける鐵道再建設の意義」論文橘樸「支那民族農村構成の諸段階」情報、幣制改革後の中國經濟(大連市山縣通一八、滿洲評論社 十五錢)

官場現形記 (61)

李寶嘉 作
大內隆雄 譯

『第六回の四』

次の日、軍機大臣は人を遣はし一通の書面を持つて來た。そして、それを山東の撫院に持つて行くやうにと言ひ添へた。

三荷包はそれを受取り、やつて來た使に八兩握らせると、やつと彼は歸つて行つた。

三荷包は燈の下で、こつそり手紙を開いて見た。見るとそれは例の八行書きの用箋に書いた一枚きりのものである。數へてみると桃の實くらゐの大きさの字が二十いくつしかなかつた。三荷包は官場に登つてから久しいのである、大人先生たちの八行の書つてものはこのやうなものでしかないことをよく知つてゐた。でまた前のやうに、その封筒に入れて好く封をした。

二三日して、彼は京を離れまつ直ぐに山東濟南省の省の役所に行つて、軍機大人の書信を投じて置いた。次の日、果然撫台から、會ふといふ事を傳へて來た。そして

「呂州の方はあまり何だからわしは藩台に話して置いたのだ、ちやうど幸ひ昨日膠州の方に明きが出來たので、君にはそつちの方に役つて貰ふことにしたよ。また別にいい所でもあつたら、また君のために考へてあげやうよ。」

三荷包は感謝感激して、返事したのであつた。

「卑職才疏學淺いのでありますが、現在膠州には外國人も居りまして、いろいろやり難い事もありませう、どうか大人より常々教訓を下さいますやう。」

撫台は

「幸ひわしは近々の內に省城を出て大閱をやらうとしてゐるんだ、先づ東三府に行つてまあ一月しない內に膠州の方にも行けるだらうよ。その時何か問題があれば、わしが面と向つて何とかしてやるよ。君はまあ早く行つて仕事をやつてくれたまへ。」

三荷包は

「は、は、はッ」

と數聲答へて、退いた。夜にならぬうちに、藩司が果然乘り出して來たのであつた。三荷包は自づと喜んだ。次の日の早朝、役所に出掛けて禮を言つた。會へたのもゐたし、會へないのもゐた。續いてその翌日も訪問をやり、三日目にも役所に行つた。それから一路任地に向つた。この頃撫台大人も出發してゐた。

三荷包は膠州に着いてから拜廟、接印、點卯、盤庫、閱城、閱監、同寅訪問、紳士接見、前任者との清算等々で二十日ばかり忙しく暮した。やがて上の縣から書信が來て、撫台が萊州から一路こちらへやつて來やうとしてゐる旨を報じて來た。三荷包はこの書信に接するや、初めて官となつたのであるから諸施設や修理に色々と創意を盡した。所でそういふことをやるのにも先立つものは金である。金がなくては何にも出來はしない所で、彼が省城を出發した際に、洋貨店とか、南貨店とか綢緞店とかから―彼が現任の大老爺ではあり、それに又江西の鹽道の令弟でもあるといふので―みんなが信用し、色々と彼に品物や錢を出したものであつた。それで彼はすでに數千兩のところは手に入れてゐたのである。しかし、今はそれだけでも不足であつた彼は身を燒かれるやうな思ひであせらざるを得なかつた。(つゞく)

飢餓の門前の親子に 溫い救ひの手！

有金を掏られた滿洲一旗組 街の義人二人が庇護

異鄕の空で路頭に迷ふてゐる親子を續つて燒饅頭屋さん、警察官などの隱れた美談がある—青森縣上北郡田地村字淋代十二番地生れ稻川仙太郎氏（三五）＝假名＝は中央大學法科專門部を經て昭和七年學部一年を修了中途退學した學歷の持主であるが疲弊し切つた東北農村で思はしくないため一旗擧げんとの決心で妻と二子を鄕里に殘し長男淸次君（九）を伴れてさる一日新京へ來たが勝手も方角も判らず新京驛三等待合室の苦力の中に交つて一休みしてゐた間に六十餘圓入り、虎の子を掏られ早速その日の食にさへも困り、子供は空腹を訴へて待合室で泣き叫んでゐるのを見かけた入船町四丁目廿二番地百貨店裏燒饅頭屋さん田邊政敏氏（四三）が事情を聞いて同情に堪へず、この可哀想な親子二人を伴つて家に伴れ歸り、親子は見も知らぬ他人の溫い手に救はれ感謝の淚に濡れて田邊氏宅に同居することになつた、それから每日稻川仙太郎氏は數通の履歷書を懷にして街から街へ職を求めて廻つたが口はなく、さる二十日新京警察署警務係を訪れた稻川親子は青森縣人のお方はゐらつしやいませぬかと東北訛りで事情を訴へたが靑森縣人は一人も居らず、途方に暮れてゐるのを見かねた警務係巡查部長及川久馬氏が話を聞いて、すつかり同情しうちは家族が多くて家も狹いので二人を引取ることは出來かねるがせめて學校を二ケ月も休んでゐる子供一人位はうちに引取つて小學校に出して上げませうと子供の引取り方を申出で早速大和通り七十一番地の官舍に淸次君を連れかへり八島小學校第二學年に轉入手續をとつてやつたので、廿二日から淸次君は八島小學生として通學を始めた、次いで父仙太郎氏も及川部長の世話で同縣人三笠町四丁目二十四番地阿部米吉氏宅に二十一日から世話になることゝなり每日就職口を腰辨で探してゐるが、此の隱れた人情美談に聞くもの等しく賞讚してゐる（寫眞は美擧の主及川巡查部長）

〝皇恩の万一〟だと 謙遜する街の義俠・田邊氏

義俠心に富んだ救ひの主入船町四丁目二十二番地ノ二田邊政敏氏宅を訪れると地下室の薄暗い狹い部屋で家族を相手に樂しく夕餉の膳に向つてゐた田邊氏は語る

いやはやどうも、實は自分が昨年四月來京して一晚四十錢の宿錢もなくて親子五名のものが苦しんだことがありまして失業者、ルンペンの苦しい味も隨分身に泌んでゐますから人一倍同情されるのです恰度八日でしたか可哀想な稻川さんのお話を聽きましてそれぢや狹苦しく穢いところですがよかつたらお泊り下さいといつて來てもらつてゐる次第です我々がこうして樂に生活出來るのも皆皇恩、國家のお影です、一人でも二人でも困つてゐるお方をお助け出來ましたら皇恩の萬分の一に酬ゆることだと氣安めになるのです云々

なほ田邊氏は原籍高知縣幡多郡大正村市又二十三番地大工職で昨年四月來京六月まで大工職をやつてゐたが思はしくなく六月から每日日本橋通りに屋台を出して燒饅頭を燒いてゐる感心な男である

全國五十四都市の 第二次人口調査

本年十二月末日施行せん

滿洲國政府は戸籍制度の制定に資するの外各般施設經營上の基礎資料として先づ人口統計を整備するの喫緊なるを認め之が完成の階梯として曩に新京特別市外二十四都邑の地域を選び保甲制度の强化工作と相併行して第一次臨時人口調査を施行したが更に資料の充實を圖る爲引續き第二次の調査を康德三年十二月末日の現在に依り額穆縣城外五十三都邑の地域に於ける人口に關する統計を集成することにした

（吉林省）額穆縣城、敦化縣城、樺甸縣城、磐石縣城、九臺縣城、扶餘縣城、農安縣城、楡樹縣城（龍江省）訥河縣城、龍鎭縣城、克山縣城、拜泉縣城、泰來縣城、大賚縣城、洮安縣城、開通縣城（三江省）富錦縣城、依蘭縣城（濱江省）呼蘭縣城、阿城縣城、雙城縣城、海倫縣城、綏化縣城、巴彥縣城、珠河縣一面坡、寧安縣城、寧安縣牡丹江、東寧縣綏芬河（間島省）延吉縣圖們、延吉縣龍井、琿春縣城（奉天省）奉天市（第一次臨時人口調査施行地域を除く）新民縣城、法庫縣城、遼源縣城、西豐縣城、西安縣城、東豐縣城、海龍縣城、海龍縣山城鎭（錦州省）北鎭縣城、黑山縣城、義縣城（熱河省）赤峰縣城、平泉縣城（興安南省）科爾沁右翼前旗王爺廟、通遼縣城（興安西省）開魯縣城、林西縣城（興安北省）海拉爾、滿洲里（興安東省）布特哈旗扎蘭屯、布特哈旗博克圖

特產中央會理事會で 懸賞論文募集も決る

滿洲特產中央會理事會は二十二日午後一時より中銀クラブにおいて開催されたが四月中における水豆處分助成に關する中間報告、及哈爾濱農事試驗場技士大村收氏の屑豆利用に關する講演あり、屑豆による農家自家自造醬油の講習並に宣傳の實績報告がなされ協議に入つたが乾燥不良大豆の保管中における品質減量狀況試驗については原料費を中央會で、試驗其他の費用を滿鐵で負擔大連及哈爾濱の二ケ所において大豆九百六十キロトンの試驗を行ふことゝなつたなほ議案中に懸賞論文募集の件があつたが論文の題名は『肥料としての大豆粕の將來』及『油脂原料としての滿洲大豆の將來』懸賞金は二千百圓で一等一名五百圓、二等二名宛各二百圓其他選外十名各三十圓、選者は日滿兩國の斯界權威者に依賴し締切りを九月末日とし廣く日本內地及滿洲より募集して來年一月の滿洲特月報に揭載することゝなつた

寶探しのお樂しみに 寫眞撮影券寄贈

申込み締切はけふ正午まで 大屯ハイキング明日！

本社並に新京驛、ツーリストビューロー共同主催の大屯ハイキング團體行もいよ〳〵明二十四日（日曜日）に迫つたが驟雨に洗はれて一しほ冴えかへる豐かな自然美、淸澄な大氣の中に半日の歡樂を求めんとする人達は今日二十三日正午の締切りに遲れぬやう新京驛（三—三三七六）、ツーリストビューロー（三—三三九三）まで至急申込まれたい、既報の通り出發は二十四日午前九時三十分新京驛着は午後三時五十分、會費は大人四十五錢、子供三十錢であるなほ當日の寶探しにおける數々の賞品は既に發表の通りであるが更に新京寫眞館主須賀勇はわざ〳〵カメラを提げてこのハイキングに參加し、同氏の厚意によつて寫眞撮影券五枚も寶探券に混入されることゝなつたが、右寫眞は大形中判定價一組六圓のもので抽き當てた五名の人達には美しい風景をバックにして撮影を受け後刻寄贈されることゝなつてゐる

キャムベラ丸の 世界新記錄

【大阪國通】大阪商船が濠洲航路に使用の目的で三井造船所で建造中のキャムベラ丸は二十日同造船所沖合で試驗を行つたところ二十節一八三といふ純貨物船としての世界記錄を作つた、同船は總噸數六千噸、重量噸六千九百噸、複關二衝程複動式デーゼル七千馬力一基

また僞造貨出る

新京驛構內食堂給仕長北村參三氏が二十二日午前十一時ごろ午前中の賣上金を勘定してゐるとその中に巧みに僞造された日本銀行發行五十錢銀貨一枚を發見、驛詰所に届け出たが最近驛構內乘車券自動發賣機、出札口などで頻々として僞造紙貨幣の行使される折柄その授受に際しては細心の注意ありたいと係員は語つてゐた

白菊町附近に狂犬？ 三名に咬傷

二十二日午後白菊町、花園町附近に背丈高い首環を嵌めた黑犬が現はれ半時間程のうちに通行人三名に咬み付いたので警察官、衞生隊員大勢で追ひ廻し大騷動を演じてゐるが被害者は白菊町二丁目一號ノ四山口久さん（三六）花園町三丁目三十一號福田進氏（三一）芙蓉町一丁目四十八號ノ一田名部スマさん（二八）の三名で、いづれも咬傷部の消毒を行つたが同犬は目擊者のいふのによると唾液を垂らし舌を出しいきなり咬み步いてゐたといふので狂犬の疑ひ濃厚であるが夕方になつても捕獲されなかつた

春季第二次競馬 愈々今日から

ファンの人氣沸騰

新京養馬俱樂部春季第一次競馬は既報の如く三十六萬圓を突破する馬券賣上高の新記錄を作つて終了その後を受けた第二次競馬は愈々二十三日より左の如き日取りで開始される事となつたが前回の競馬が新京養馬俱樂部始つて以來の大穴續出の競馬で前後三回に亙り無投票一着馬が飛出しその都度千圓近い配當がお流になるなど競馬通が地たんだ踏むやうな番狂はせがあつたのでファンの昂奮未だ冷めやらず從つて今次の競馬も白熱的人氣をもつて迎へられることであらう

▲第二次競馬開催日 五月廿三日（土）、廿四日（日）、廿五日（月）廿九日（金）、卅日（土）三十一日（日）六月六日（土）七日（日）

優良乳幼兒四十名 昨日表彰式擧行

新京乳幼兒審查會で優良兒の選に入つた最優良兒六名、優良兒十名、准優良兒二十五名の表彰式は二十二日午後一時半から露月町家事講習所で擧行された、この日各優良兒はお母さんに抱かれそぼ降る雨を冒して續々會場へと詰めかける、定刻地事社會主事高山八十八氏の開會の辭についで所長代理横山副所長から最優良兒優良兒には表彰狀と額には入つた引伸寫眞、准優良兒には表彰狀と引伸寫眞を授與し一場の挨拶を述べ審查委員長滿鐵醫院小兒科醫長田中貢氏から審查狀況即ち

本年の乳幼兒の審查數は男女三百名に上り概して優良兒が多かつた、それは母乳榮養が三百數十名人工が數名混合榮養が六十數名で母乳榮養が最も多かつたのによるものである、優良兒に就ては詳細に至つて審查したが父母の年齡は父が三十歲前後母は二十二三歲といふのが最も多く職業について見るに官吏會社員が大部分であつた最優良兒はとも角優良兒と准優良兒の境は正に紙一重であつて殆んど區別がない位である、こゝに優良兒を競技にたとへて云ふならば既にスタートを切つたのであるから最後の榮冠を得させるには各母性が尙一層育兒の注意を怠らぬやうつとめられたら

と懇ろなる報告があり一同記念撮影をなし午後二時過ぎ閉會した（寫眞は(上)表彰狀を受ける優良兒(下)最優良兒六名）

輸入組合第八回 定期總會

新京輸入組合第八回定時總會は二十二日午後一時より中央通新築組合事務所裏の倉庫において開催左記議案が提出されたが何れも原案通り可決した

一、昭和十年度通常會計・別途會計の貸借對照表、財產目錄、損益計算書承認の件

二、昭和十年度大藏省預金部中新京所在組合員に融資する勘定の貸借對照表、財產目錄、損益計算書承認の件

三、昭和十年度中新規加入者及中途脫退者承認の件

四、監事二名評議員十七名任期滿了に付選任の件

五、組合事務所增改築工事を新築工事に變更方事後承認の件

昨年七月總費十一萬圓を以て組合事務所を改築することゝなつたが其後舊建物の缺陷を發見したので之を撤去し總費十六萬圓を以て新築に決定す

六、新築組合事務所建物利用方法に左記承認の件、地階及一階を組合員の共同賣店二階及附屬家を組合事務所及倉庫、三階を賣込商人のホテルに使用す

七、新市街方面に組合の共同販賣店設置の件

尙新當選者は左の如くである（●は新議員）

▲監事、石黑仙治郎、西村淸兵衛、▲評議員、吉田廣盛、茅本喜一、杉尾正一、尾本留三郎、今井覺太郎、横田豐穗、松田益太郎、村岡久雄、赤羽一二、天野恒太郎、中林四郎治、大本六二、乾辰三、河村久市、永田定治郎、●林金次、●西山庄吾●伊關庄太郎、●德本長松

東京大相撲春場所成績星取表

東方

力士	一〜十一日
玉錦	[illegible]
男女川	[illegible]
鏡岩	[illegible]
綾昇	[illegible]
兩國	[illegible]
新海	[illegible]
笠置山	[illegible]
土州山	[illegible]
高登	[illegible]
和歌島	[illegible]
能代潟	[illegible]
筑波嶺	[illegible]
出羽花	[illegible]
松前山	[illegible]
大邱山	[illegible]
大浪	[illegible]
海光山	[illegible]
金湊	[illegible]
五ッ島	[illegible]
綾若	[illegible]
天城山	[illegible]

西方

力士	一〜十一日
武藏山	[illegible]
清水川	[illegible]
双葉山	[illegible]
旭川	[illegible]
出羽湊	[illegible]
駒の里	[illegible]
巴潟	[illegible]
富の山	[illegible]
大潮	[illegible]
桂川	[illegible]
玉の海	[illegible]
磐石	[illegible]
番神山	[illegible]
大八洲	[illegible]
射水川	[illegible]
三熊山	[illegible]
太刀若	[illegible]
幡瀨川	[illegible]
綾川	[illegible]
九州山	[illegible]
楯甲	[illegible]

東京大相撲 九日目の勝負

【東京國通】東京大相撲九日目勝負左の如し

勝	決まり手	負
名寄岩	よりたほし	北海
前田山	つりだし	加古川
中入後		
防長山	よりたほし	天城山
鯱の里	よりたほし	綾川
五ッ島	まきおとし	金湊
三熊山	おしだし	大八洲
楯甲	よりだし	番神山
海光山	おしたほし	出羽の花
磐石	よりきり	九州山
筑波嶺	だしなげ	射水川
玉の海	よりきり	太刀若
和歌島	おしだし	幡瀨川
大潮	つきだし	大邱山
大浪	おしだし	富の山
綾若	うちかけ	土州山
桂川	よりきり	新海
出羽湊	はたきこみ	松前山
兩國	よりたほし	巴潟
笠置山	つきだし	旭川
清水川	よりたほし	綾昇
男女川	つきだし	鏡岩
双葉山	よりたほし	玉錦

（打出し六時五分）

十日目取組

【東京國通】東京大相撲十日目取組左の如し

東	西
龍王山	谷の雷
矢筈山	國光
福知海	青葉山
安藝の海	土州灘
錦岩	秋田岳
前田山	荒駒
照錦	越の海
陸奧錦	防長山
源氏山	久能山
九紋龍	千葉昇
常陽山	神威山
加古川	星甲
讃岐	松浦潟
小戸岩	金華山
名寄岩	鯱の里
中入後	
北海	天城山
綾川	綾錦
綾若	海光山
大八洲	大浪
三熊山	筑波嶺
大潮	和歌島
番神山	笠置山
富の山	兩國
桂川	綾昇
男女川	双葉山
楯甲	五ッ島
九州山	金湊
太刀若	幡瀨川
射水川	出羽の花
玉の海	大邱山
磐石	土州山
松前山	新海
出羽湊	巴潟
清水川	鏡岩
旭川	玉錦

オリムピック短艇選手 けふ新京通過

ベルリンオリムピック大會出場の日本漕艇選手團一行十六名は本廿三日午後五時四十三分着京、同五十三分發あじあで新京通過ハルビン經由一路壯途に上る筈である

探偵小說 殺人技師 (上映權上演) 森下雨村 / 茅場紫水畫

一〇〇

歪んだ戀(一)

白い眼で、恨めしさうにぢつと見るヘンリーを見返して、

「えゝ、さうよ。このまゝぢや、あなた睡れやしないぢやないの。妹は殺されるし、お蔭で折角の渡滿興行は滅茶々々になるし、これでおめ〳〵歸れると思つて？」

ヘンリーは目を閉ぢると、だまつて考へこんだ。きつとむすんだ唇の端が、時々意味ありげにピク〳〵とひきつつてゐる。それは何かしら、大切なことをいはうとして、それを必死の力で押へつけてゐるやうに見えるのだつた。

「ねえ、この間、昭和座から話しがあつたから、あたし來月、あすこへ出ようかと思ふの。そして思ひ切り華々しくお名殘興行をやつて、それからアメリカへ歸りたいと思ふのよ」

「それもいゝでせうが」ヘンリーはふいに眼を開くと、ぢつと陶子の横顔を見ながら、「しかし、僕が思ふに、そんなことはたゞあなたの氣休めになるるだけだ。マリー、あなたは一日も早く、日本を去つて終つた方がいゝのですよ」

「あら、どうして？それは一たいどういふ意味なの？」

突然、ヘンリーの唇が激しくふるへた。

「マリー！」

「なあに？」

「あなたは、この僕にまで、――このヘンリーにまで――」

ヘンリー松崎は、息をはづませ乍ら、何かいはうとしたが、陶子の身すくめる樣な鋭い視に出會ふとふいに兩手で顔をかゝへ乍らがつくりと首をうなだれて終つた。

やゝしばらく、陶子は險しい、鬪獸のやうな眼で、ぢつと相手の陶子を見てゐたが、やがて次第にその顔色をやはらげると、つと立ちよつてヘンリーの袂に縋つた。

「ヘンリー」

夫は少女の樣に甘つたるい聲だつた。そして白魚の樣な彼女の手が、肩にかゝつた刹那、ヘンリー松崎はびくりと身體をふるはせた。

「あなた近頃どうしたといふの？何んだか始終おど〳〵してゐるぢやないの。そしてあたしの顔を見ると、いつも恐い眼で睨むのね。一たい、あなたは何にを考へてゐるの。ねえ、ヘンリー、何にかあたしが、――何にか、あなたに默して惡い事でもしたといふの？」

陶子は温かい身體を、そつとヘンリーにすりよせて、靜かに相手の手をとつて、其指をまさぐり乍ら

「ねえ、ヘンリー、あなたは昔からあたしのいゝお友達だつたわね。いつも、あなたは親切だつたわ。あたし、この日本にゐても、あなた一人がたよりなのよ。ヘンリイ、こちらを向いて頂戴。そして昔のやうに、なつかしい眼であたしを見て頂戴」

ふいに松崎の瞳が感動にふるへた。と、つと頭を上げるも一緒、陶子の手を力強く握りしめた。

「マリー、僕と、――僕と結婚しておくれ！」

「えゝ、結婚――？」

「さうだ。僕と結婚して一日も早く、この日本を立ち去つておくれ、それが――それが何によりあなたのためなのだ！」

陶子はつと手を引くと、靜かに相手から離れた。

「ヘンリー、それは、――それは無理だわ。あたし、あなたと結婚することは出來ないわ」

「出來ない？なぜ出來ないのです。僕はあなたのために、――あゝ、分つた。あなたはまだあの男を戀つてゐるのだ。梁原良治、――いや、淸水興治のことを戀つてゐるのだな。それで僕のいふことがきかれないのだ。あなたのため、――僕は――僕は――」